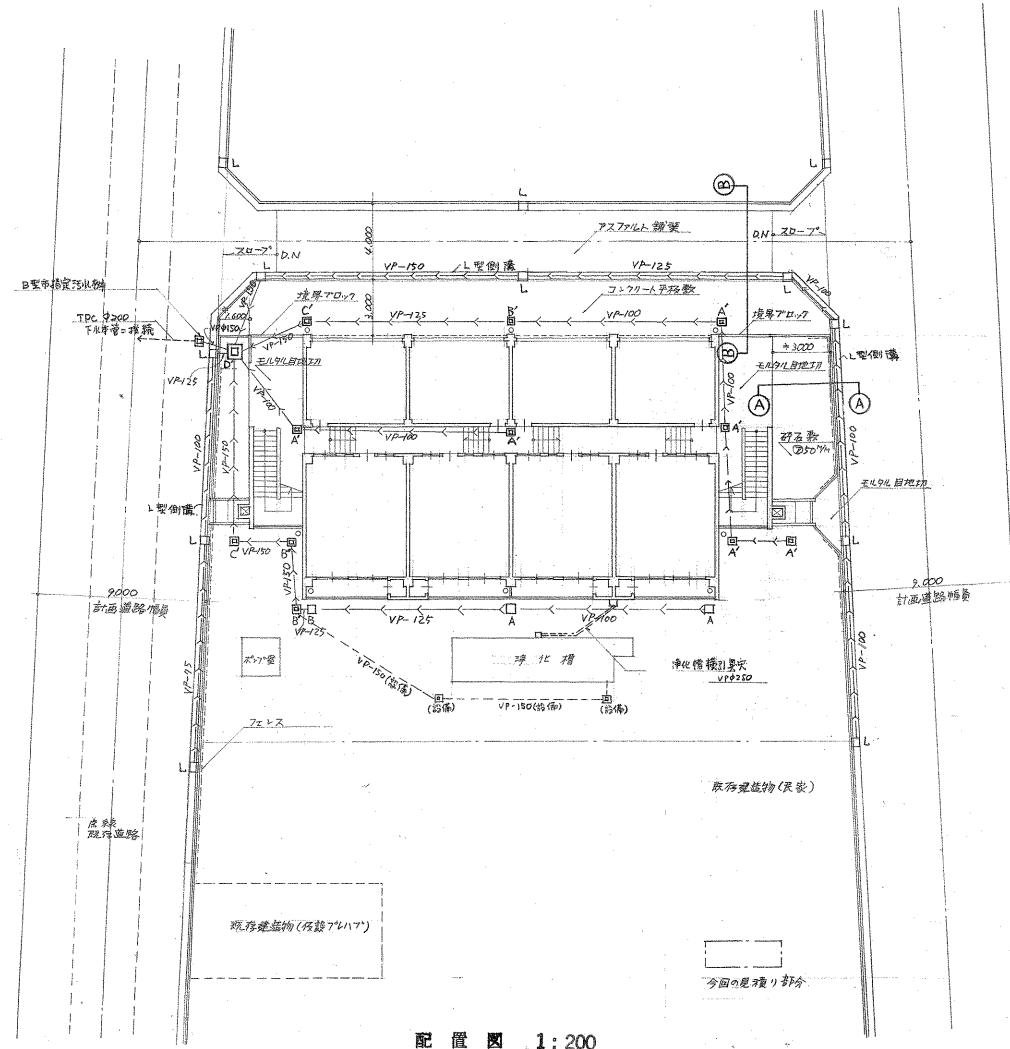


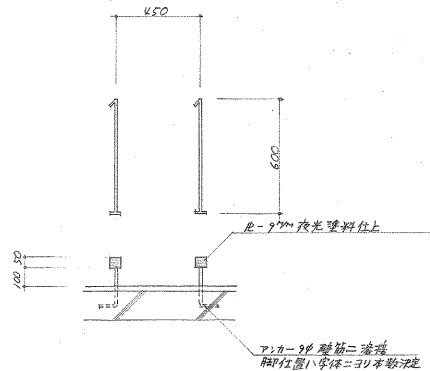
特記仕様書  
その

7 概要		2 一般事項		6 コンクリート工事		10 防水工事		
1. 工事名	昭和45年度 荒本改良住宅 11号棟新築工事。	1. 入札期日	別途指示による。	1. 掘削コンクリート	基礎下掘削コンクリートは 割合地 1:3:6 とする。	5. 木床防腐剤	木床防腐剤は JIS K 2470 (7オクト油) に適合したものとする。	
2. 工事場所	東大阪市茶本12番地。	2. 交通仕様書	中層耐火構造住宅建築工事 標準仕様書 昭和43。	2. 土間コンクリート	割合地 1:3:6 とする。	10 防水工事	この個所は コンクリートが ドロツク 等の他に 4.5% に耐える 防水性のものに換える部分とする。	
3. 階数	住宅 5階建 店舗 1階	3. 支給表	なし。	3. 鉄筋コンクリート	所要底筋配筋は $RC=210\%/cm^2$ 以上を使用する。	1. 保証書	アクリル防水 10年 珪酸系防水 5年とする。	
4. 建築面積		4. 建物位置	内示26. 現場説明による。	4. スラン ジョ	基礎地中界は 18 寸その他は 21 寸とする。	2. フォーミング	内面の側面に細目5mm 外側の面には 4mm の粗目の成形物は 1/2寸角の細目5mm 以下の粗目の成形物は 1/4寸角の粗目5mm 以下の成形物とする。 鉄筋の露出は 2mm 以内とする。	
5. 床面積	内示による。	5. 標準詳細	社団法人 日本住宅協会、公営住宅建設合理化推進委員会編、公営住宅標準詳細設計図集 第2版による。	5. 要 詳	必要な標準は 必要とする場合は ケン 補綴を必要とする。 別添資料を参照して使用する。	3. 播種業者	アクリル防水 (自社アクリル防水協同組合) 珪酸系防水 (東日本アクリル防水協同組合) 珪酸系防水 (東日本アクリル防水協同組合) とする。	
6. 仕上概要		3 仮設工事	工事現場周辺は 工事進行に支障を生じぬ様 事前に 仮設、危険の生じぬ様 仮設の位置等を安全に 確保養生対策を行うこと。	7 鉄筋工事	1. 使用表	11 土留工事	1. O.D.P	アクリル防水 1/4寸角の粗目5mm 以上の成形物とする。
7. 工事範囲	設計図書 特記仕様書 交通仕様書 中層耐火構造等 建築工事の一切及び 屋外排水工事の設計図等の一切。 屋外工事(内排水配管 設備 水廻り設備等)を含む。	4 土 工 事	1. 積込処分	1. 使用表	1. 使用表	2. D.P	アクリル防水 1/4寸角の粗目5mm 以上の成形物とする。	
8. 別途工事	9. 工期	5 指示工事	1. 積込処分	1. 使用表	1. 使用表	2. D.P	アクリル防水 1/4寸角の粗目5mm 以上の成形物とする。	
9. 工期	別添指示	1. 使用表	1. 積込処分	1. 使用表	1. 使用表	3. 鋼板スライク	鋼板スライク 1/4寸角の粗目5mm 以上の成形物とする。	
10. 保証書		2. 要支構造	2. 積込処分	2. 要支構造	2. 要支構造			
11. 施工要項	1. 現場説明事項 2. 特記仕様書 3. 設計図書 4. 交通仕様書	3. 継 手	2. 積込処分	3. 継 手	3. 継 手			
		4. 鉄 筋	3. 積込処分	4. 鉄 筋	4. 鉄 筋			

13 木製建築工事		17 屋外工事	
1. 合 板 (P.W)	特記仕様書に限りラワン D-G-L-P-10 2.7-5.5% 厚2種とする。	1. フイニッシュ	石巻産 杉 鋼管 T12 1/4寸角の粗目5mm 以上の成形物とする。
14 塗 装 工 事		2. 倉 庫	使用コンクリートブロックは 1種 厚150 単位のみ。 取組コンクリートは $RC=150\%/cm^2$ (長期) 以上とする。
1. E.P	レニヤレイン ウォールト × 厚さ 15mm 以上とする。	3. 排水工事	排水管は VP-100 径とする。 排水管には 砂利敷詰 厚さ 100mm 中は管径の2倍 とする。
15 内 装 工 事			
1. P.B	石膏ボード 厚さ 12mm 底面は 4mm 厚さ 12mm の石膏ボードを使用する。		
2. 換気口	換気口は 2.7% 底面地加工品とする。		
3. 最上階断熱材	最上階断熱材 厚さ 15mm 以上とする。		
16 雑 工 事			
1. 換気パイプ	各階天井裏、並列管径 100mm (内管用片側片側 片側片側)		
最上階 天井裏 (内管用) 換気パイプ (別添) 2.0寸 片側片側 片側片側			
2. 床工換気口	換気口は JIS 430 x 120 寸の換気口とする。		
3. 換気口	換気口は JIS 430 x 120 寸の換気口とする。 換気口の位置は 換気口の位置に取付する。		
4. 換気口	換気口は JIS 430 x 120 寸の換気口とする。		
5. 換気口	換気口は JIS 430 x 120 寸の換気口とする。		

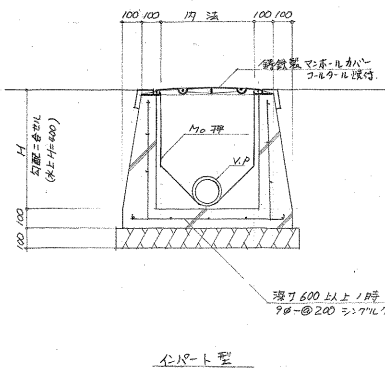


配置図 1:200

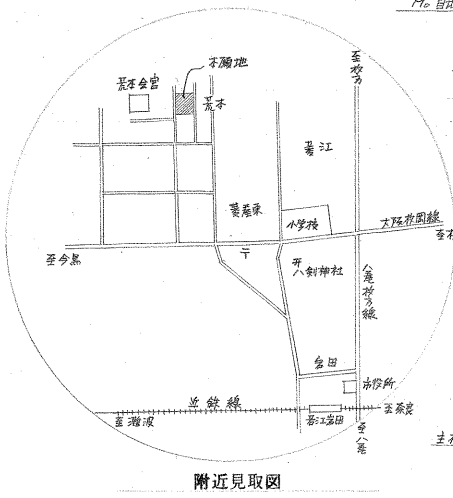


棟番号詳細図 1:20

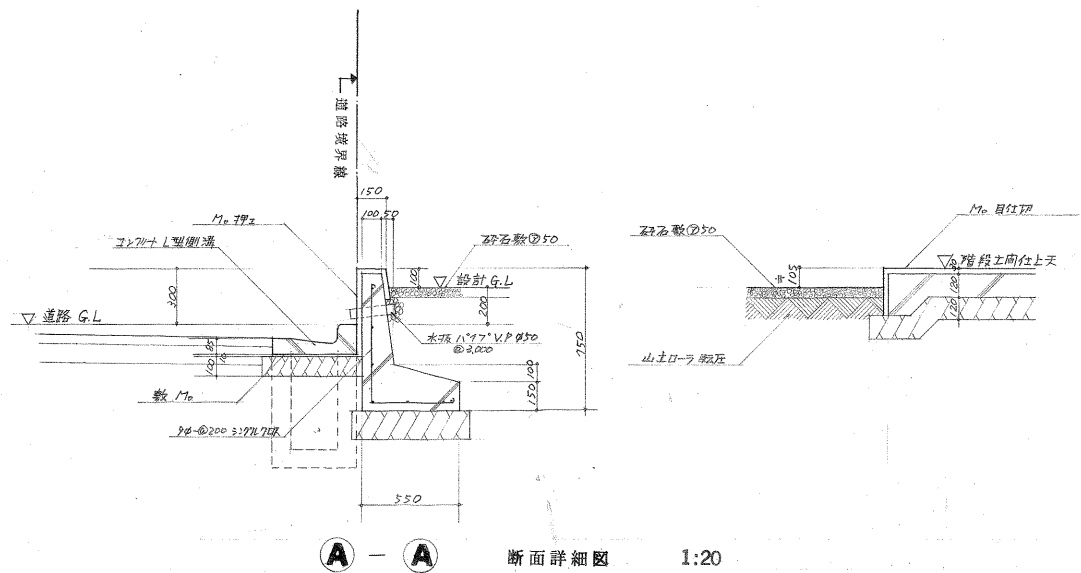
注 埋込窓は上縁を1/2寸以上埋込し、  
埋込位置は構造設計図を参照せよ。



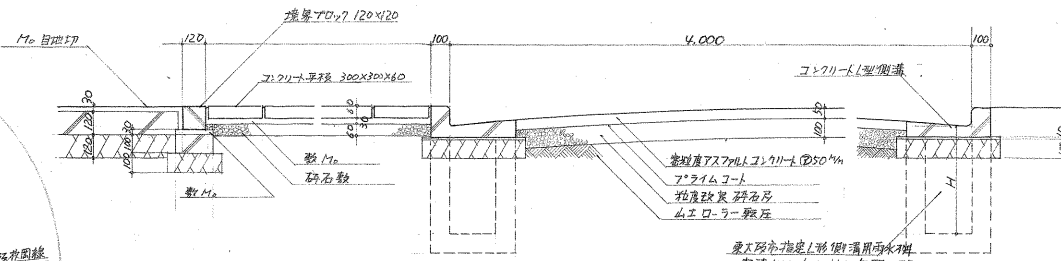
会所断面詳細図 1:20



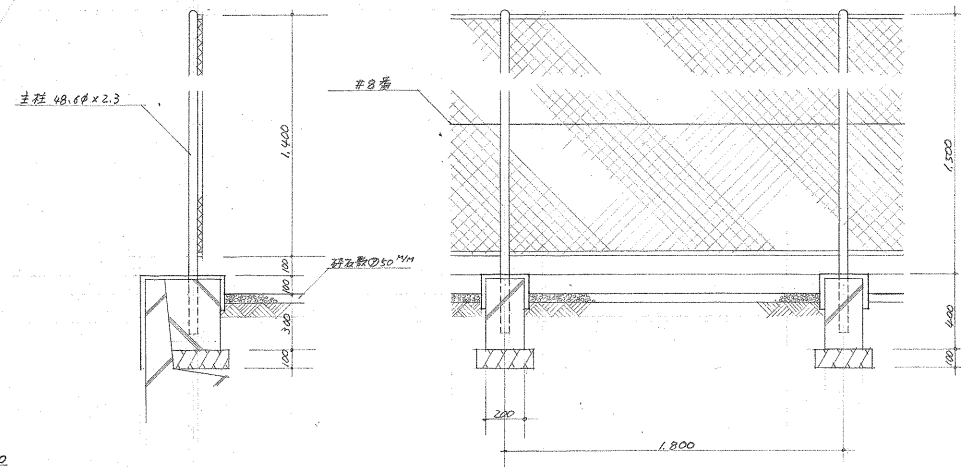
附近見取図



A-A 断面詳細図 1:20



B-B 断面詳細図 1:20



フェンス 断面詳細図 1:20

全戸数	内法
A	400 x 400
B	500 x 500
C	600 x 600
D	900 x 900

配置図: 全戸記号ハ1111-1型12戸

昭和 年 月 日 調査  
東大阪市建設局  
住宅企画室

下水道管理課排水設備係

FILE NO. 0522

DATE 45. 12. 2 COR.

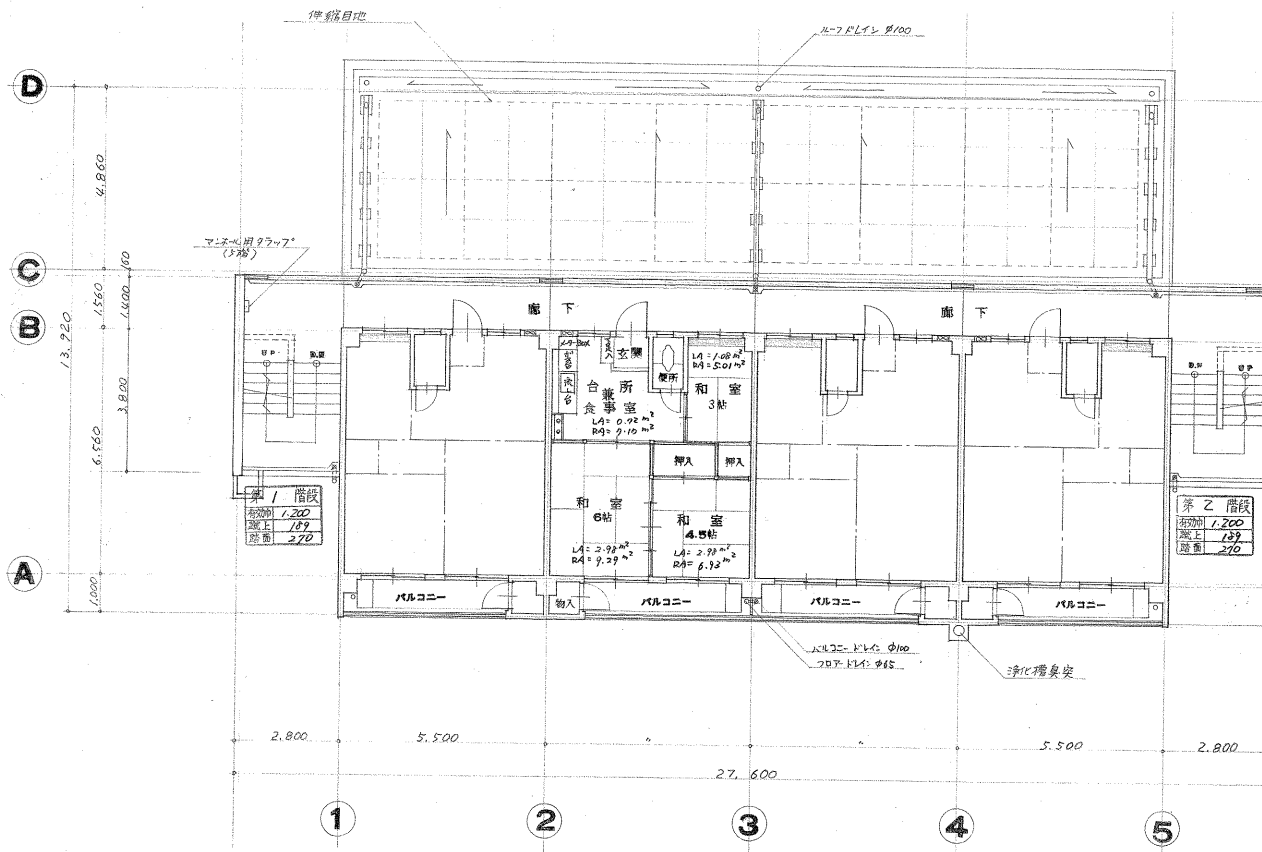
昭和45年度荒本改良住宅  
11号棟新築工事

配置図 屋外廻り詳細図  
附近見取図

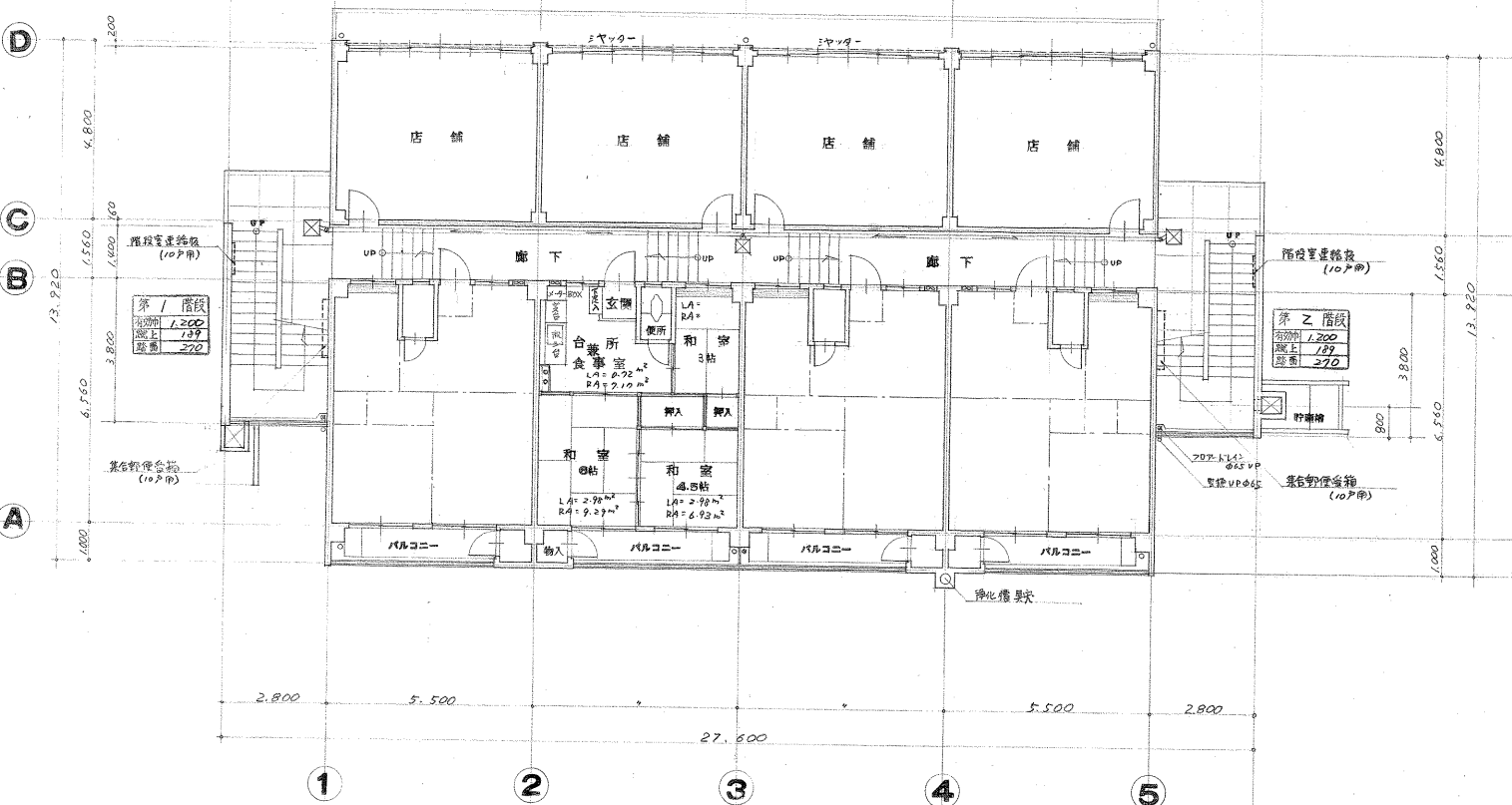
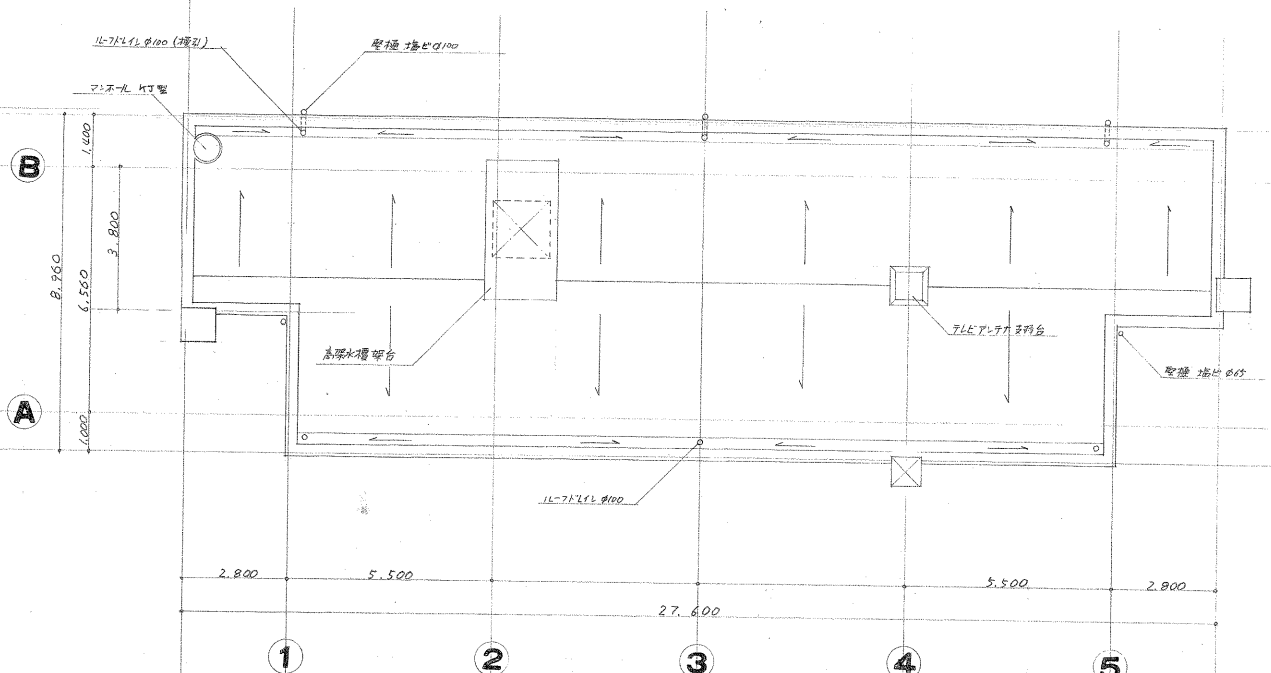
SCALE 1:200 1:20

SHEET NO. 3/17

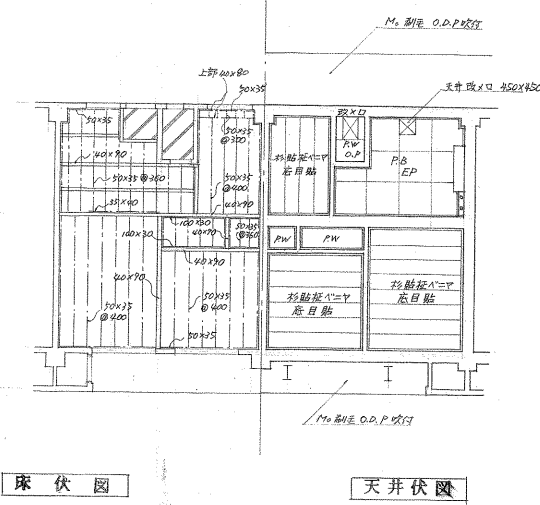




基準階平面図



1階平面図



床伏図

天井伏図

昭和 年 月 日 開 竣  
 東 大 阪 市 建 設 局  
 住 宅 企 画 室

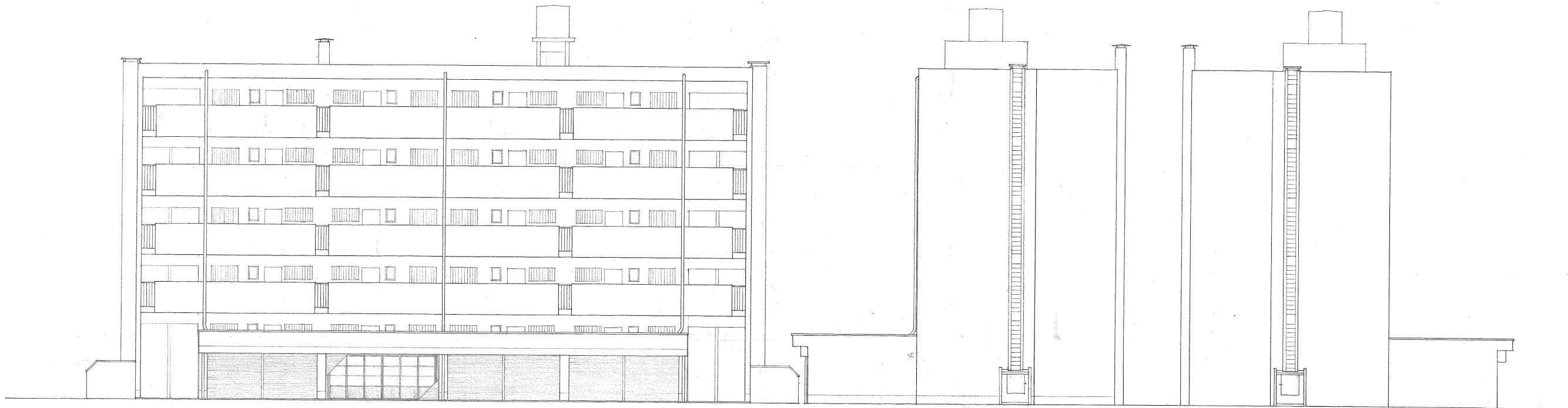
FILE NO. 0522

DATE 45. 12. 2 COR.

昭和45年度荒本改良住宅  
 11号棟新築工事

1階・基準階・屋階平面図  
 床伏図 天井伏図

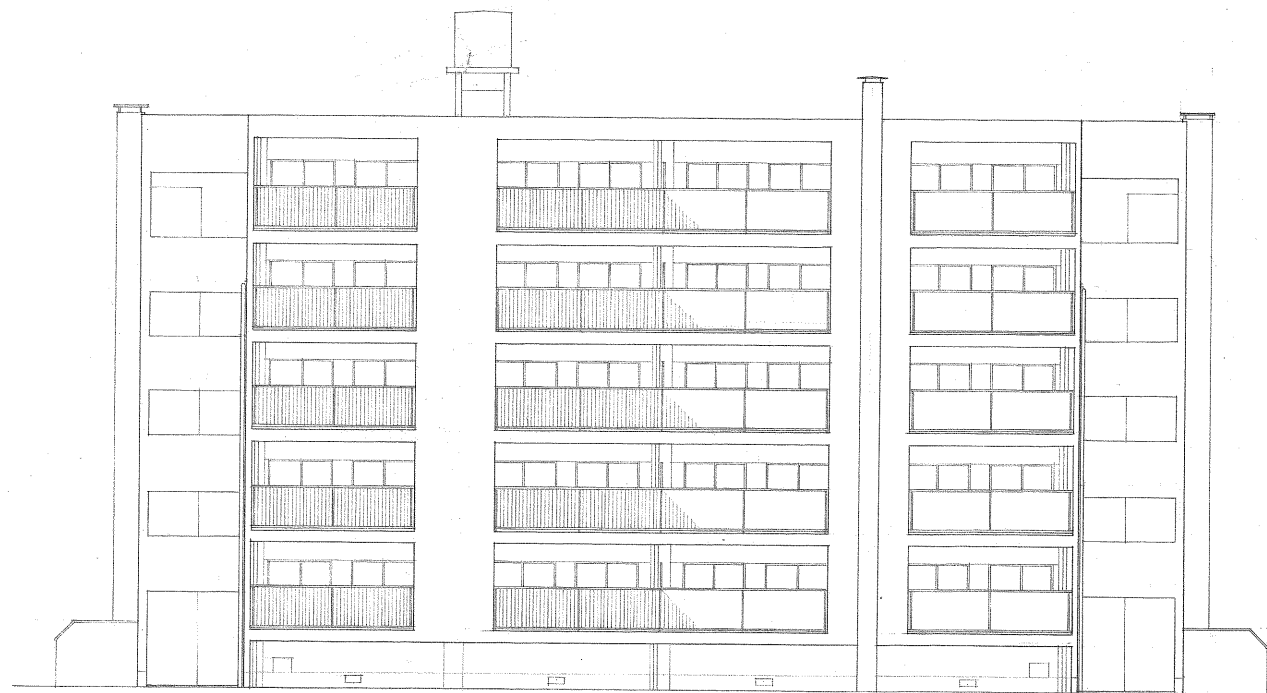
SCALE 1:100 SHEET NO. 4/10



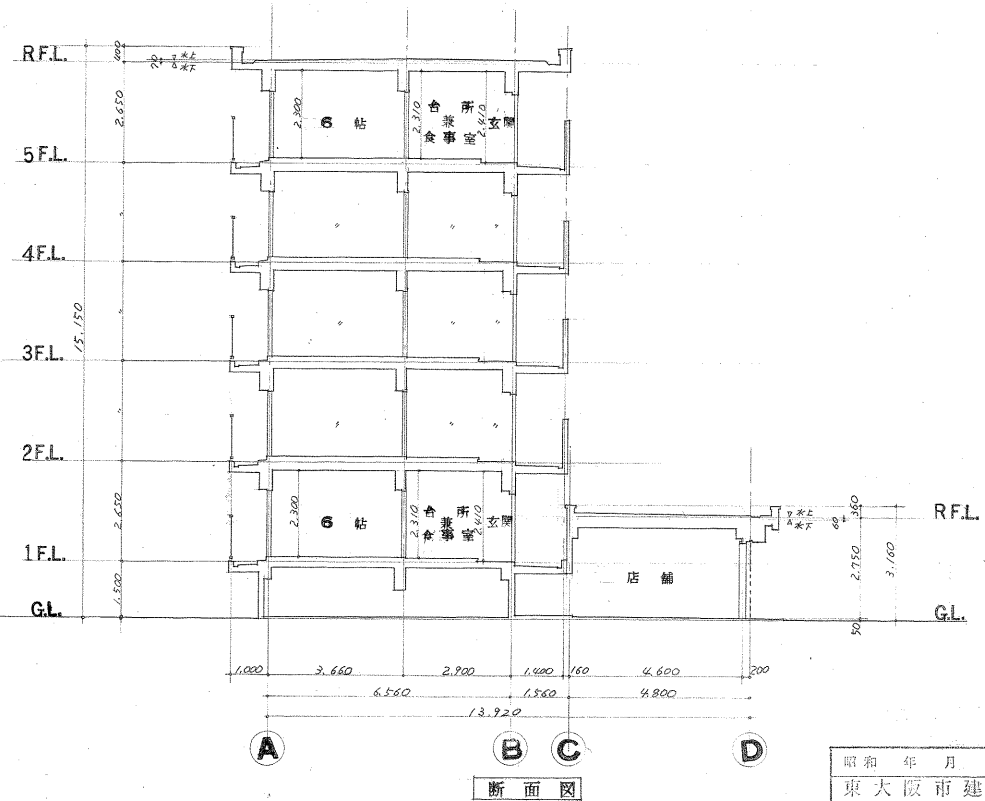
北立面图

立面图

立面图



南立面图



断面图

昭和 年 月 日照差  
東大阪市建設局  
住宅企画室

FILE NO. 0522

DATE COR.

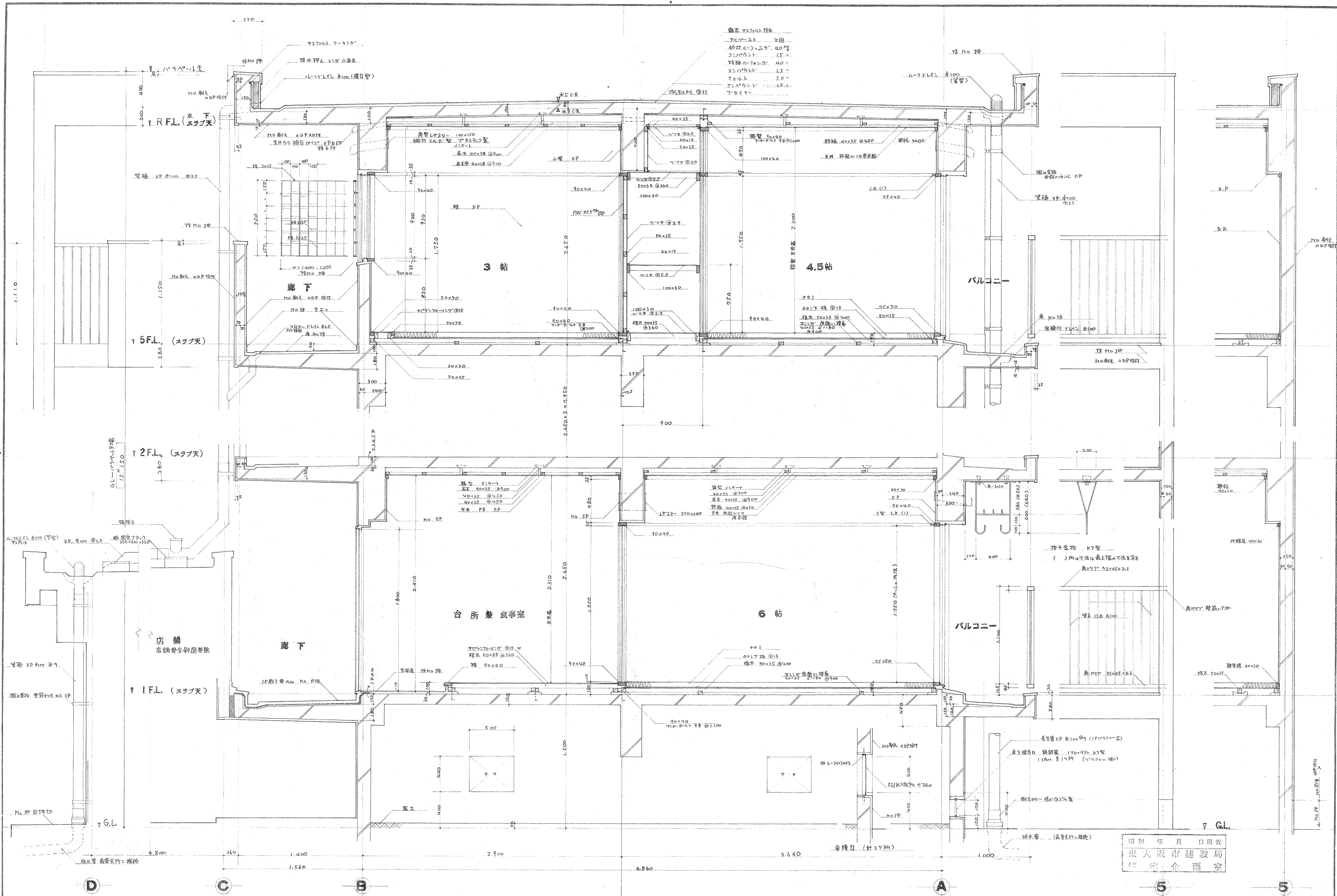
昭和45年度荒本改良住宅  
11号棟新築工事

立面图 断面图

SCALE 1:100

SHEET NO.

5/17



床材 マスター床材  
 フルコート 200  
 杉材 120  
 フルコート 150  
 杉材 120  
 フルコート 150  
 フルコート 150  
 フルコート 150  
 フルコート 150

昭和 年 月 日 現在  
 東大阪市建設局  
 住宅企画課

FILE NO. 0522

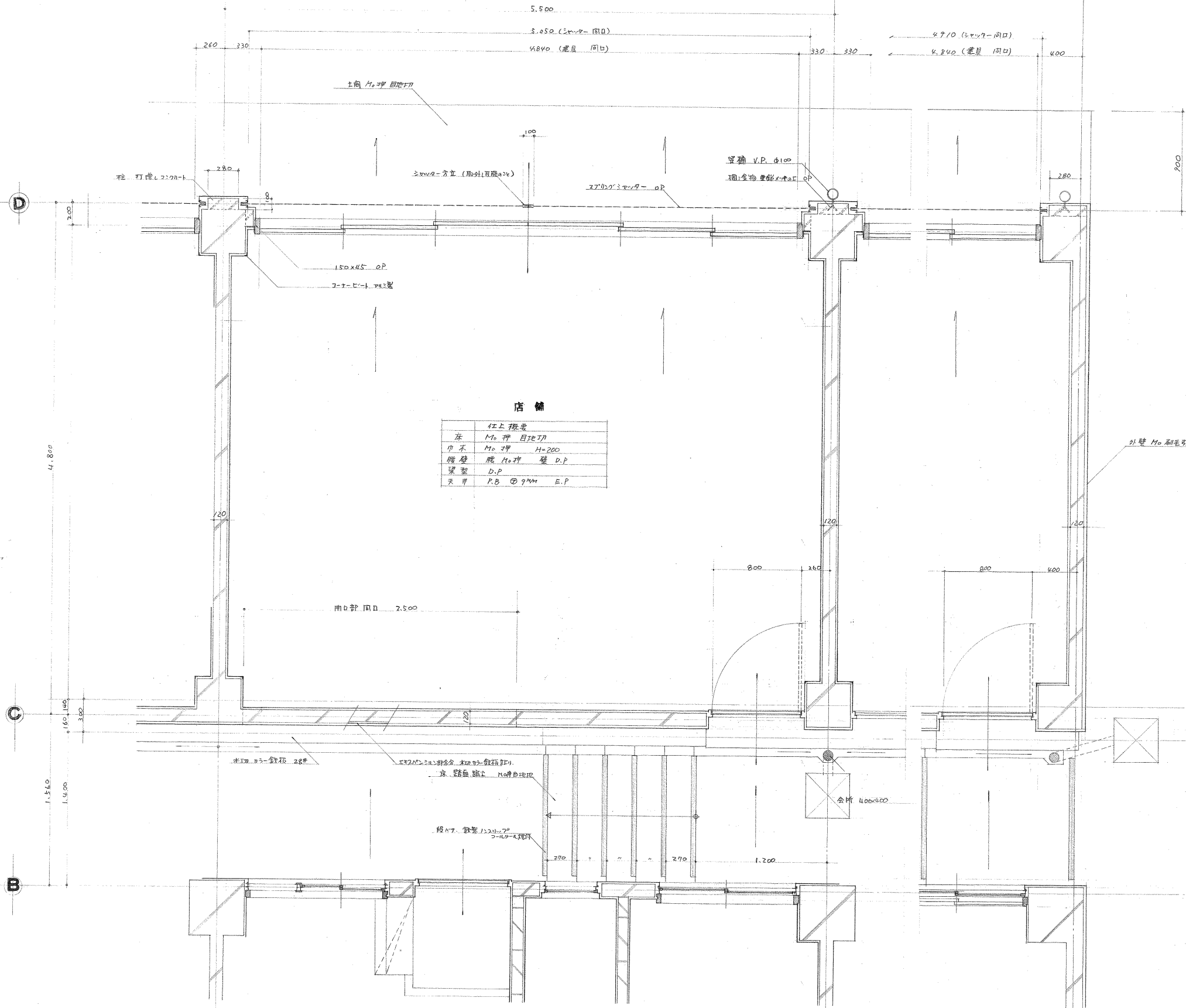
DATE COR.

昭和45年度荒本改良住宅  
11号棟新築工事

設計詳細図 SCALE 1:20

SHEET NO. 7/17

45. 12. 2



店舗

柱	柱上扱要
床	M <sub>10</sub> 押 目地切
梁	M <sub>10</sub> 押 H=200
壁	既 M <sub>10</sub> 押 壁 D.P
梁	D.P
天井	R.B ② 9MM E.P

昭和 年 月 日照査  
東大阪市建設局  
住宅企画室

FILE NO. 0522

DATE 45. 12. 2

COR.

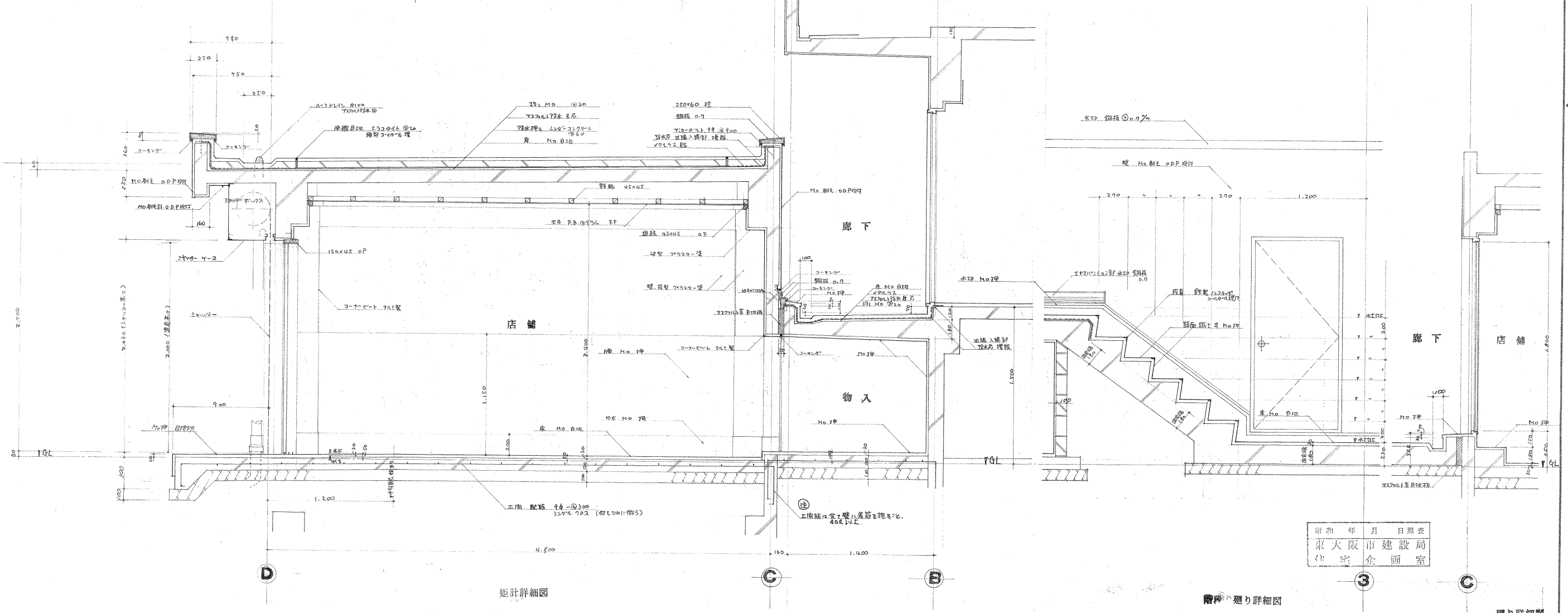
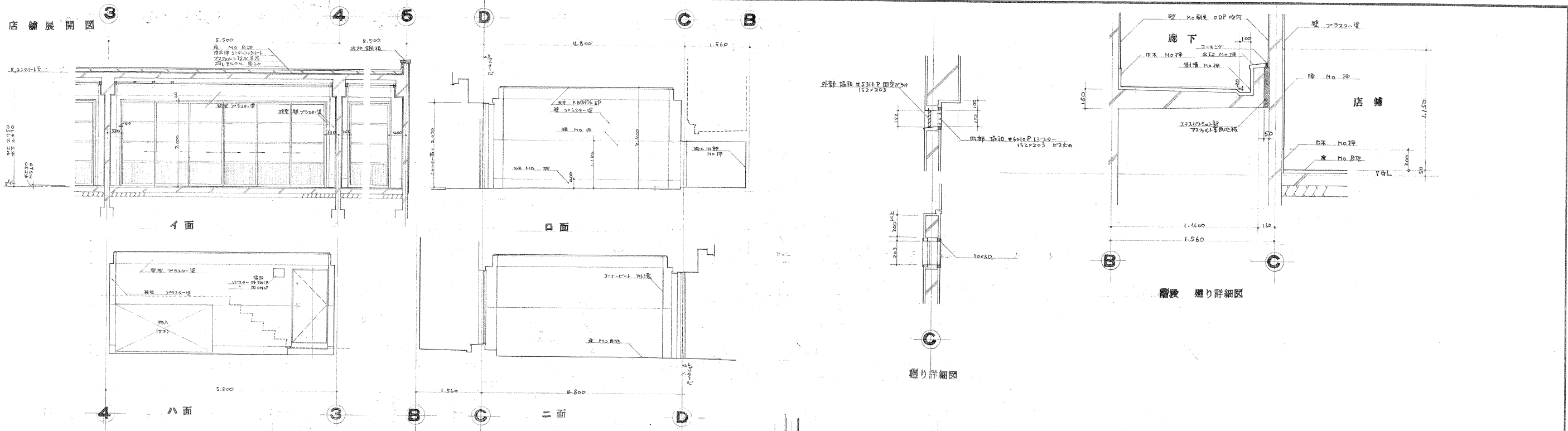
昭和45年度荒本改良住宅  
11号棟新築工事

店舗 平面詳細図

SCALE 1:20

SHEET NO.

10/17



昭和 年 月 日 監査  
 東大阪市建設局  
 住宅企画室

FILE NO. 0522

DATE COR.

45. 12. 2

昭和45年度荒本改良住宅  
 11号棟新築工事

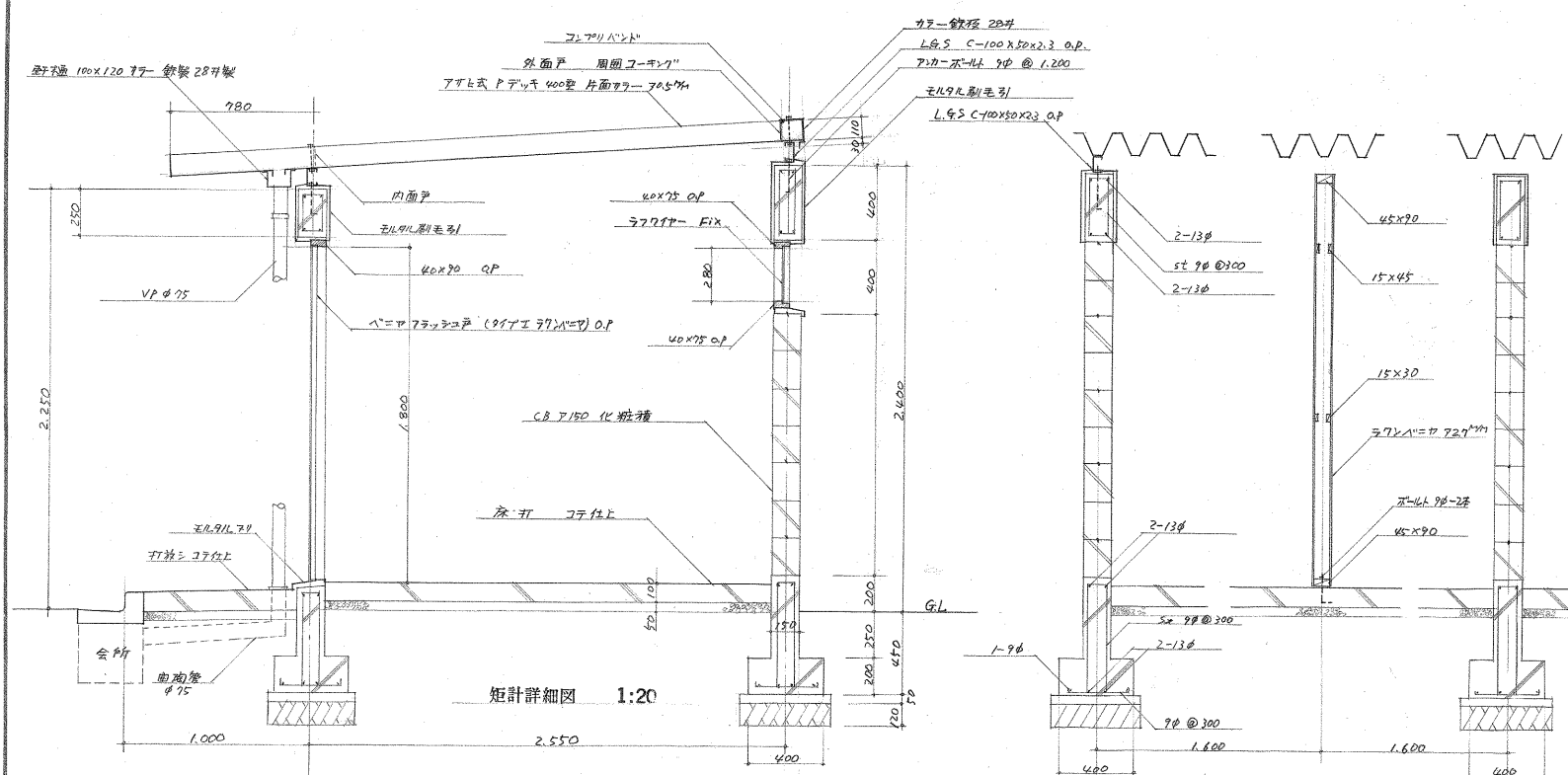
店舗 展開図  
 矩計詳細図 廻り詳細図

SCALE 1:50  
 1:20

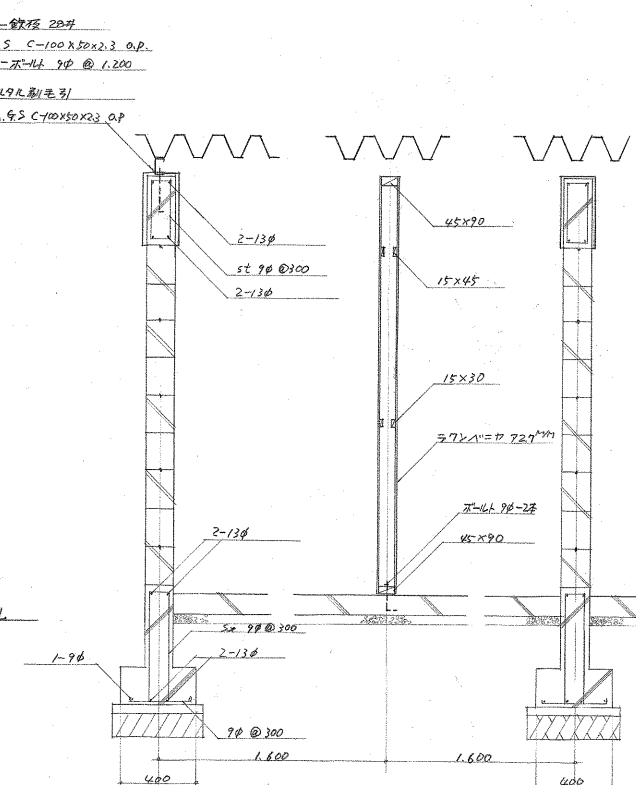
SHEET NO.

11/17



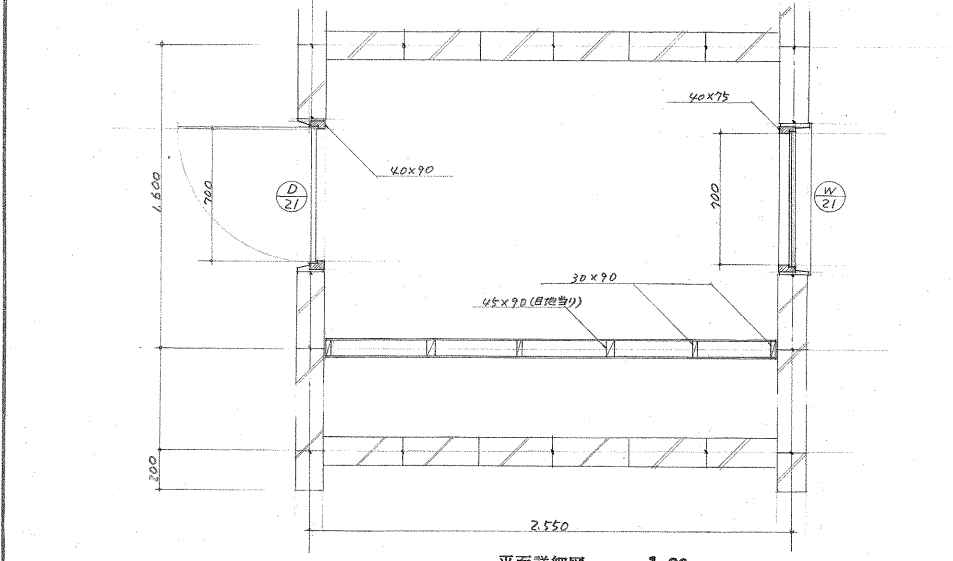


短計詳細図 1:20

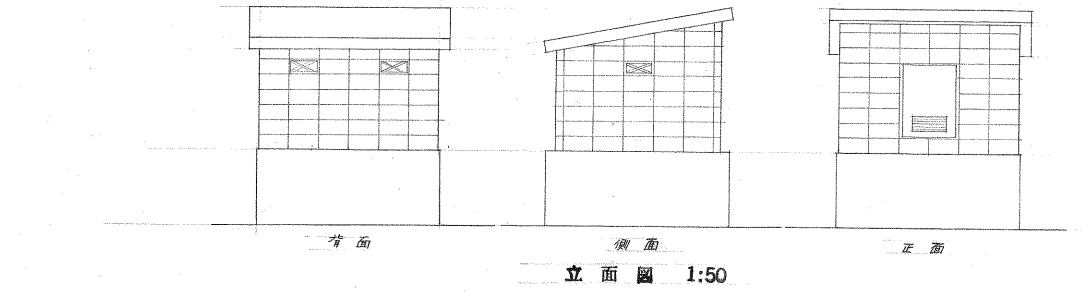


断面詳細図 1:20

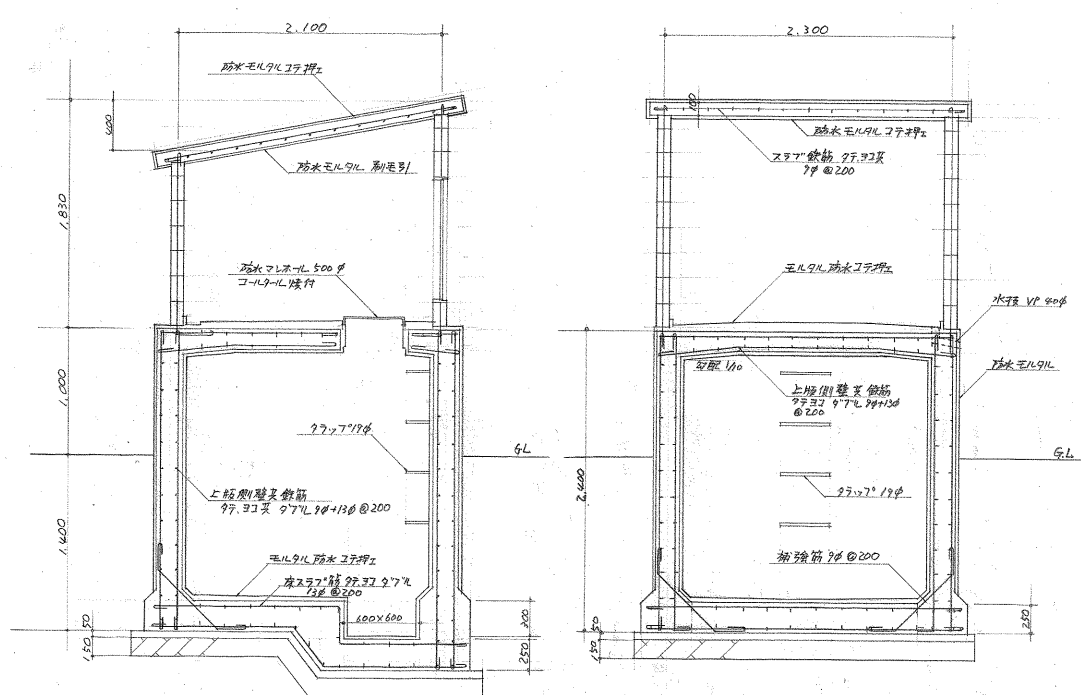
註  
 コンクリートブロックの寸法は  
 コンクリートブロックは全て 150 97 97 800 30 400  
 出来 及び基礎コンクリートは FC 2150 kg/m<sup>3</sup>  
 土間コンクリートは 1:1:3  
 外壁コンクリートブロック目地は 防水モルタル  
 屋根工事は X-70 の責任施工とす (倉庫)



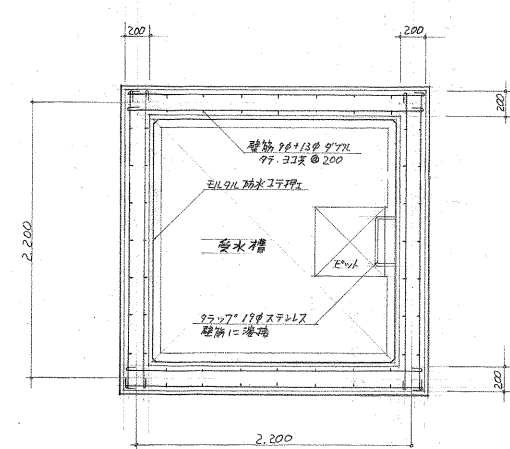
平面詳細図 1:20



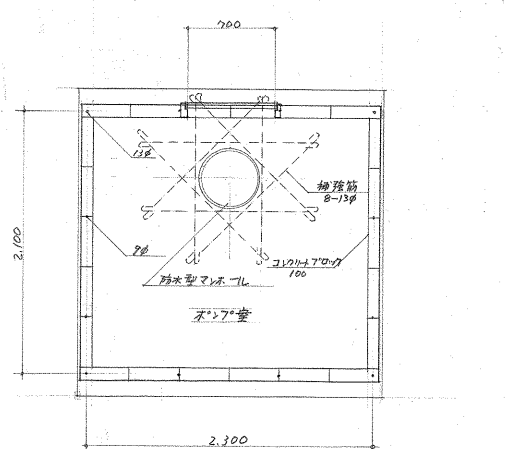
立面図 1:50



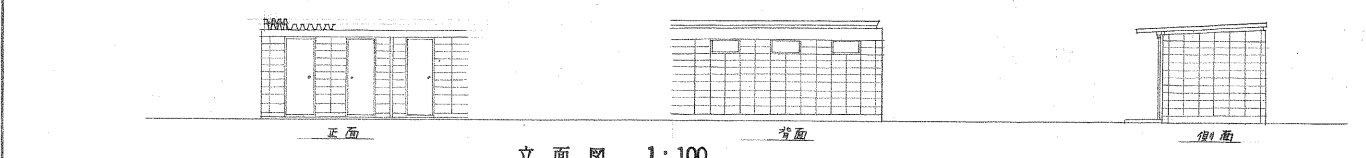
水タンク・受水槽 断面詳細図 1:30



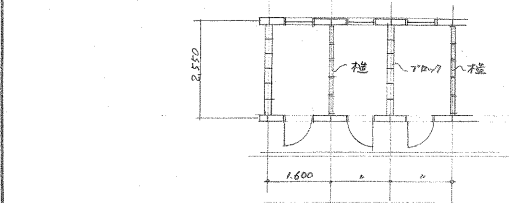
受水槽 平面詳細図 1:30



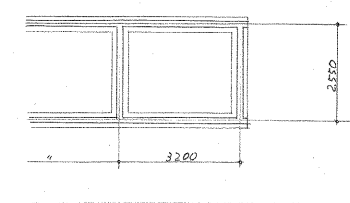
水タンク 平面詳細図 1:30



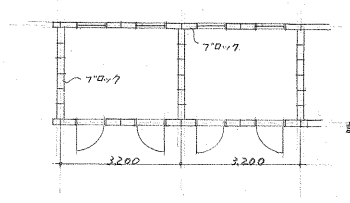
立面図 1:100



平面図 1:100



基礎伏図 1:100



店舗用倉庫平面図 1:100

註  
 店舗用倉庫は住宅用倉庫  
 の大さ 構造等と同じ  
 土間コンクリートは 1:1:3  
 外壁コンクリートブロック目地は 防水モルタル  
 屋根工事は X-70 の責任施工とす (倉庫)

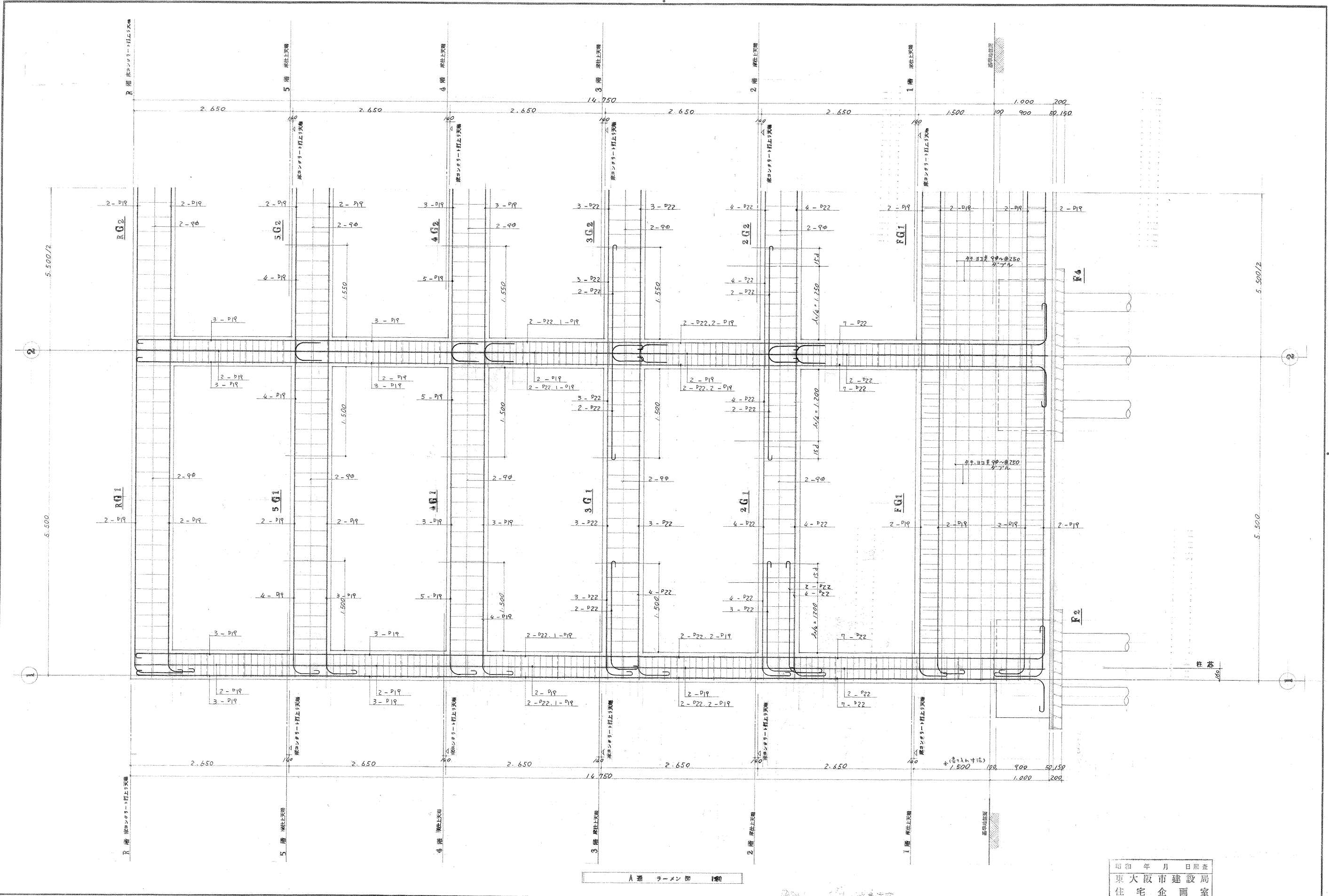
FILE NO. 0522

DATE 45.12.2 COR.

昭和45年度荒本改良住宅 倉庫・水タンク・受水槽詳細図 SCALE 1:20 1:30 1:100 1:50 SHEET NO. 15/17

昭和 年 月 日 図表  
 東大阪市建設局  
 住宅企画室





A 通 チェーン窓 100

昭和 年 月 日照産  
東大阪市建設局  
住宅企画室

FILE NO. 0522

DATE 45.12.2 COR. / / /

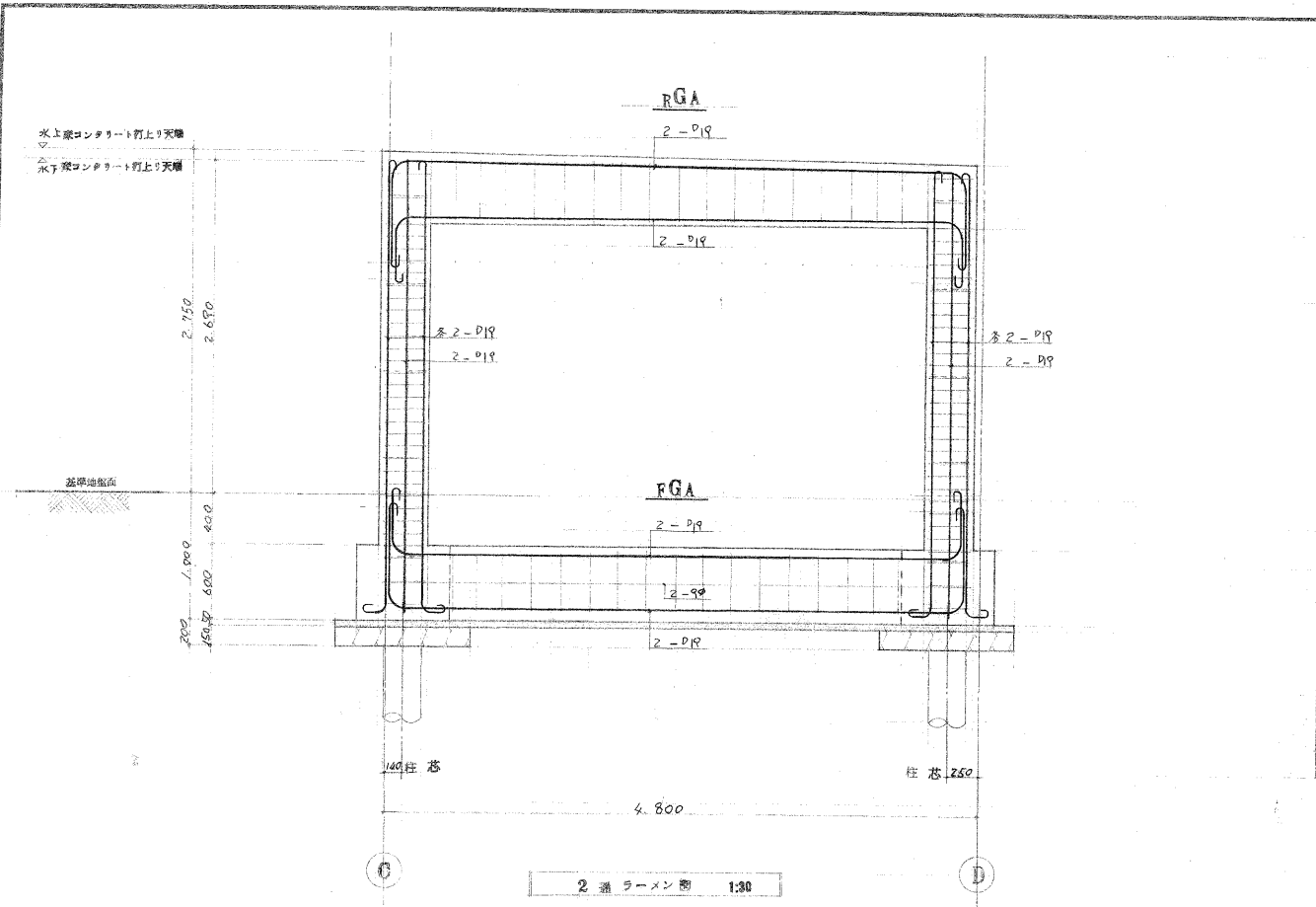
昭和45年度荒本改訂住宅  
11号棟建築工事

チェーン窓 2

SCALE 1:80

SHEET NO.

精池/8

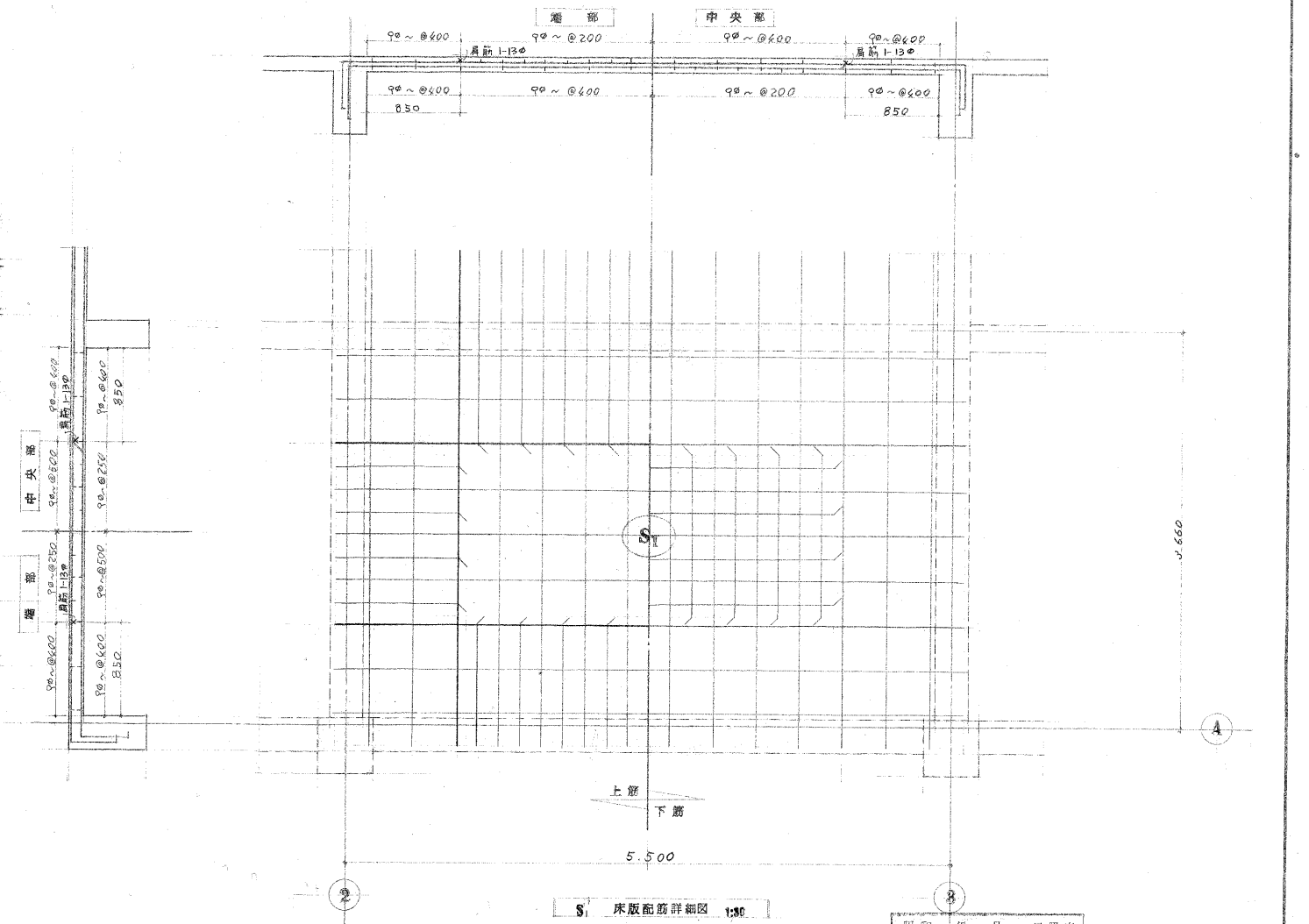
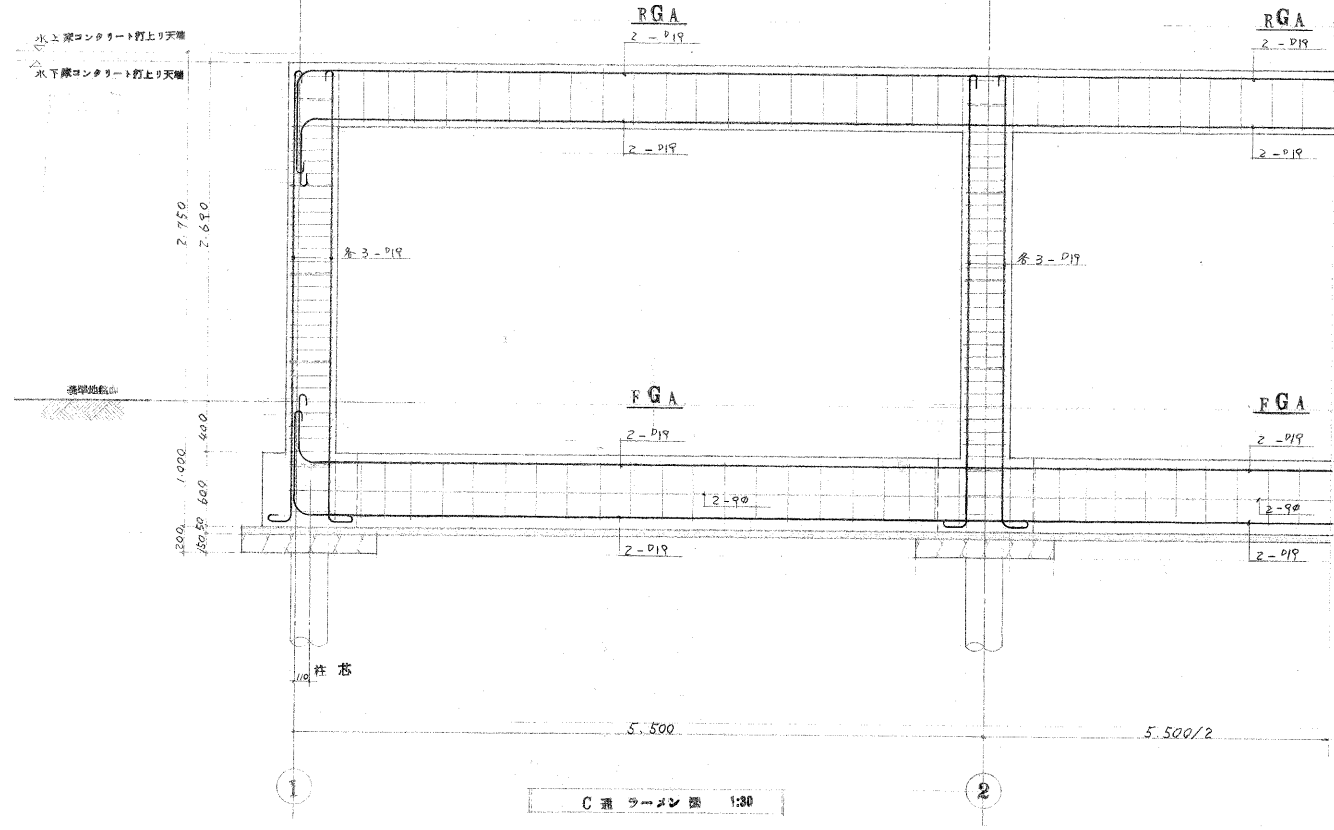


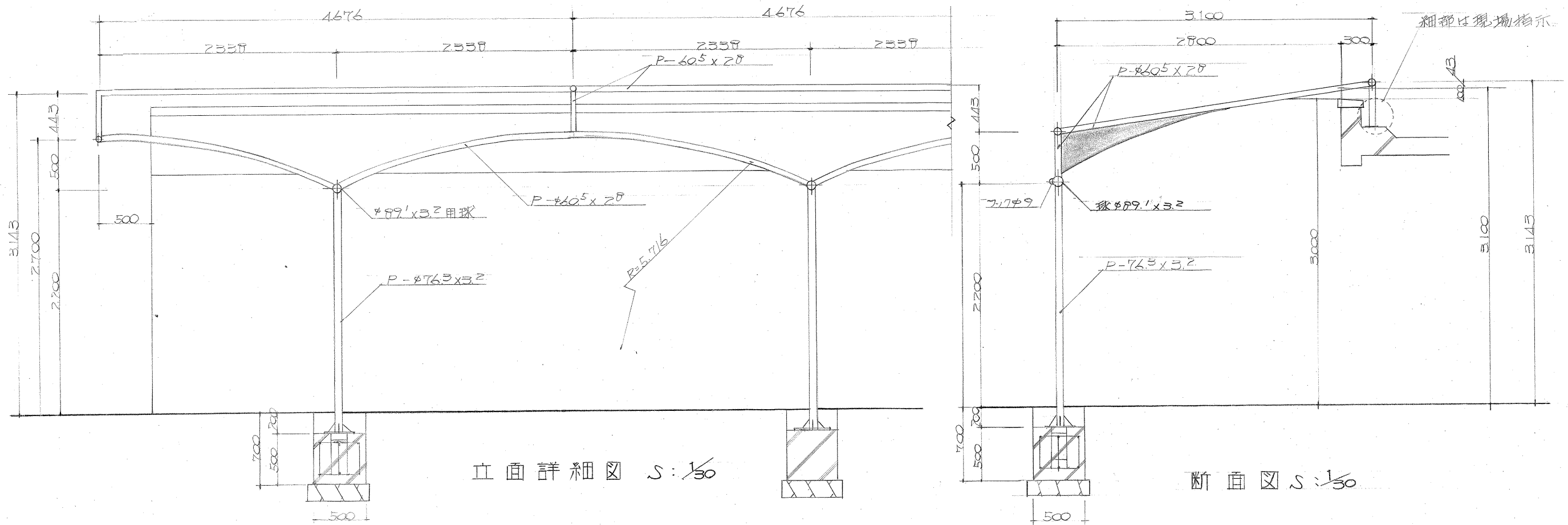
床版配筋表

番号	版厚	短辺方向				備考
		端部	中央部	端部	中央部	
S1	120	上筋	90 ~ @200	90 ~ @400	90 ~ @250	尾上スラブ 階床面等部
		下筋	90 ~ @400	90 ~ @200	90 ~ @500	
S2	120	上筋	90.130 ~ @200	—	90 ~ @250	一般階スラブ
		下筋	90 ~ @400	90 ~ @200	90 ~ @250	
S3	120	上筋	90.130 ~ @150	90 ~ @300	90.130 ~ @200	店舗尾上スラブ
		下筋	90 ~ @300	90.130 ~ @150	90 ~ @400	
S4	元 150	上筋	90 ~ @200	—	90 ~ @300	ハルコニ
		下筋	90 ~ @400	90 ~ @400	90 ~ @400	
S5	元 180	上筋	130 ~ @200	—	90 ~ @300	ロイヤスラブ
		下筋	90 ~ @400	90 ~ @400	90 ~ @400	
S6	元 150	上筋	90 ~ @200	—	90 ~ @300	尾上床 (ハルコニ側)
		下筋	90 ~ @400	90 ~ @500	90 ~ @500	
S7	元 180	上筋	130 ~ @200	—	90 ~ @300	尾上床 (ロイヤ側)
		下筋	90 ~ @400	90 ~ @500	90 ~ @500	
S8	150	—	90 ~ @300	—	土間スラブ	

壁配筋表

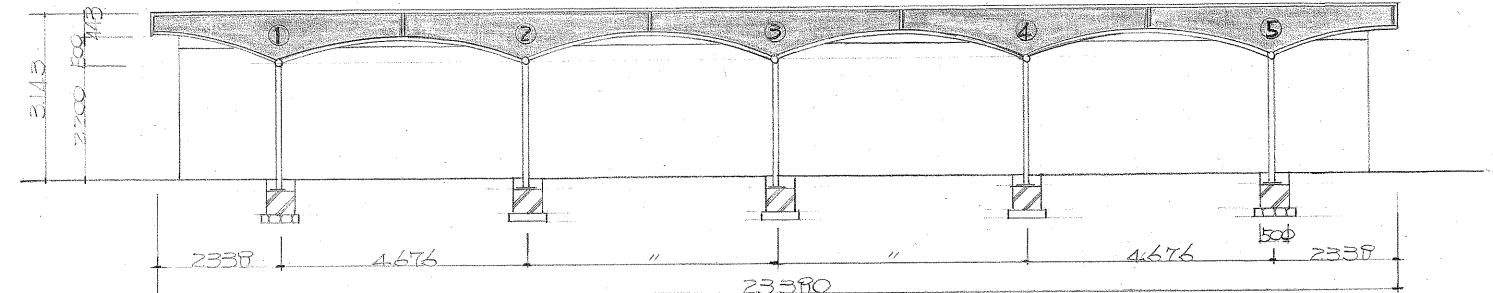
番号	壁厚	筋種	開口部補強筋			備考
			タテ筋	ヨコ筋	ナメ筋	
W10	100	S	90 ~ @250	90 ~ @250	1 - 13φ	S --- シングル配筋 D --- ダブル配筋
W12	120	S	90 ~ @250	90 ~ @250	1 - 13φ	
W15	150	D	90 ~ @250	90 ~ @250	2 - 16φ	
W20	200	D	90 ~ @200	90 ~ @200	2 - 16φ	
CB0	100	S	90 ~ @800	90 ~ @600	2 - 16φ	



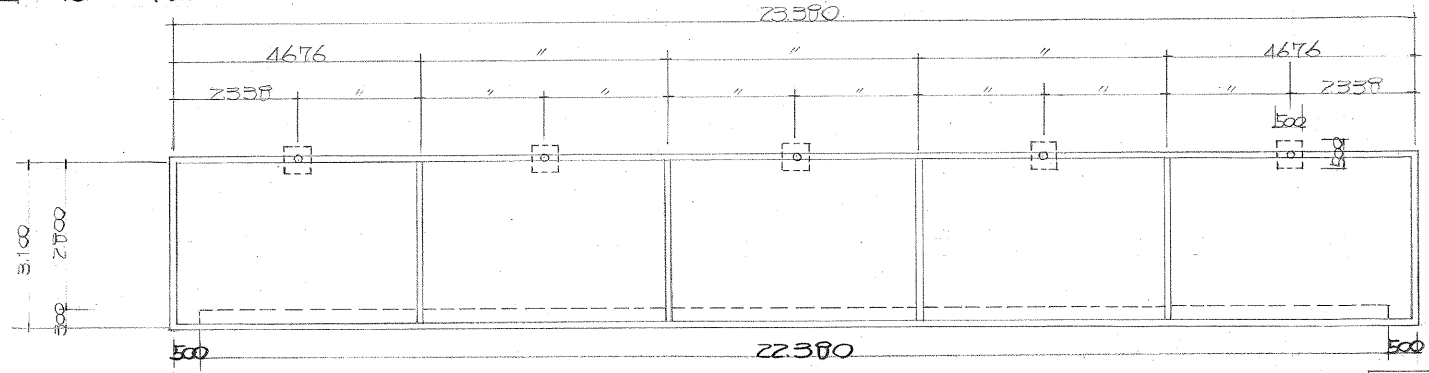


立面詳細図 S: 1/30

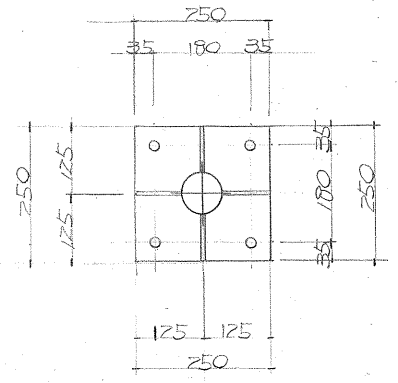
断面図 S: 1/30



立面図 S: 1/100



平面図 S: 1/100



基礎

ベース	250x250 t:12
リブ	t:6 4ヶ所
PRボルト	φ12 4ヶ所 L:400
鉄筋	φ9 200間隔

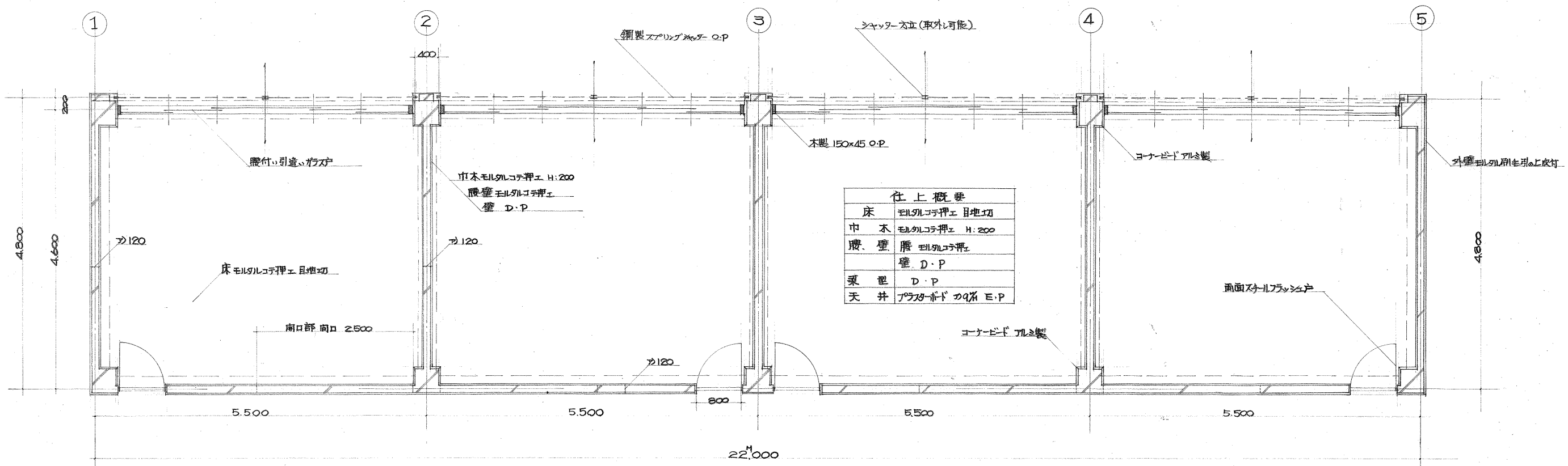
テント使用番号

- ① サノロ-ズ#70-9
- ② サノロ-ズ#70-9
- ③ サノロ-ズ#70-9
- ④ サノロ-ズ#70-9
- ⑤ サノロ-ズ#70-9

注意事項

1. 既設アーケード(別図参照)は撤去処分
2. 既設床仕上げ(カラー平板), 基礎廻りのコンクリートは撤去の上, 廻り補修を施す。
3. 新設アーケード 鉄部分についてはOP271E
4. その他, コンクリートは建築監督の指示による事

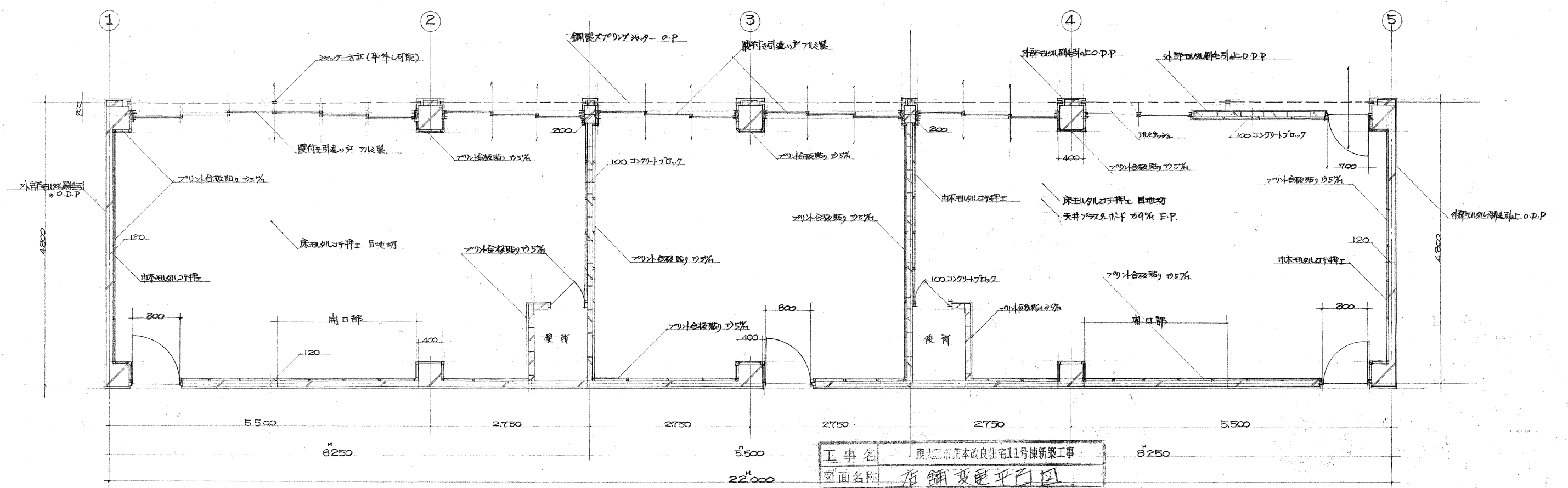
工事件名	流木改良住宅11号棟アーケード取付工事		
図面名称	平面図	年月日	昭和52年7月3日
	断面図	縮尺	S: 1/100 1/30
担当者	建設局住宅改良部建設課		



仕上概要

床	モルタルコテ押エ 目地切
中 木	モルタルコテ押エ H:200
腰 壁	腰モルタルコテ押エ 壁 D・P
梁 型	D・P
天 井	プラスチックボード 9% E.P

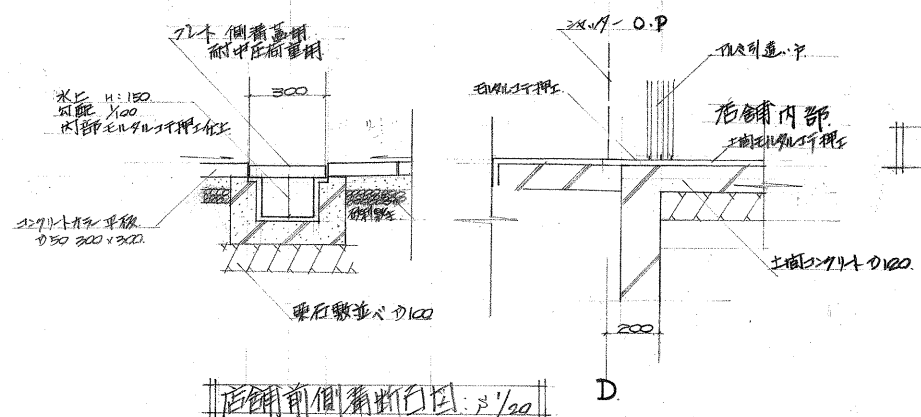
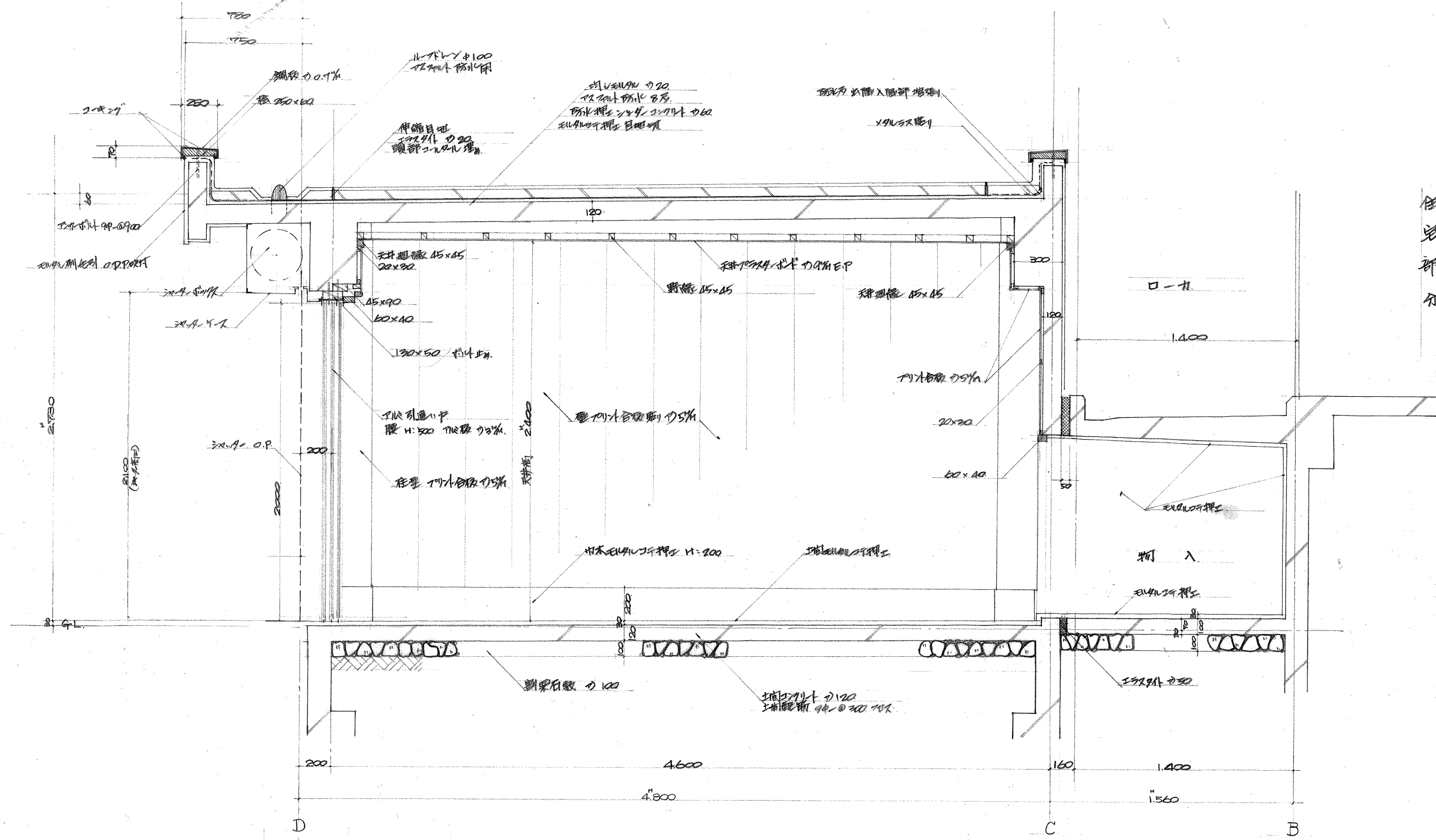
店舗平面図 s: 1/50 変更前



工事名	東大阪市荒本改良住宅11号棟新築工事
図面名称	店舗変更平面図
縮 尺	S. 1/50 / 設計年月日 46-11-1
葉 の 内 - NO.	7-1

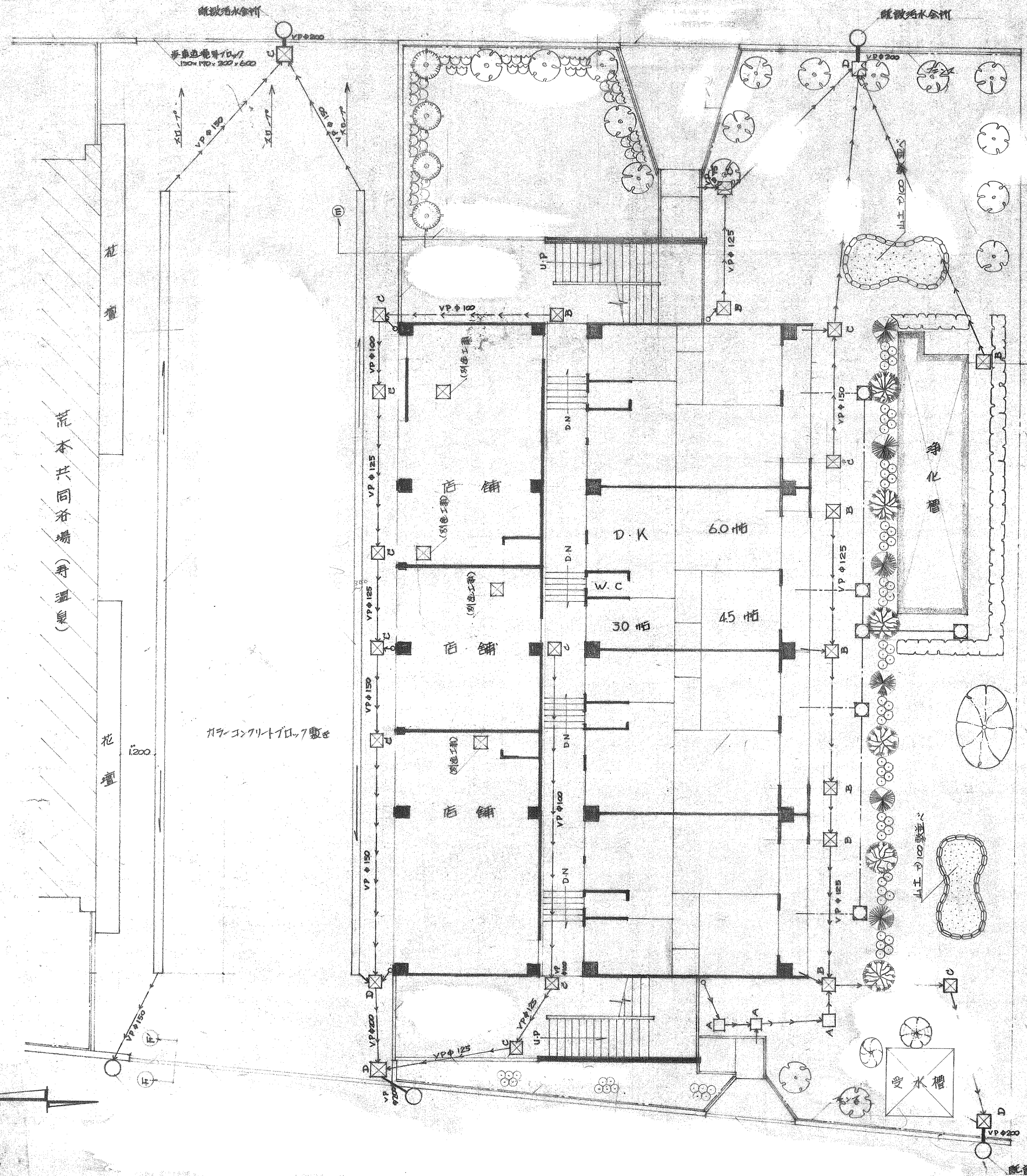
店舗平面図 s: 1/50 変更後





店舗部分詳細図 1/20

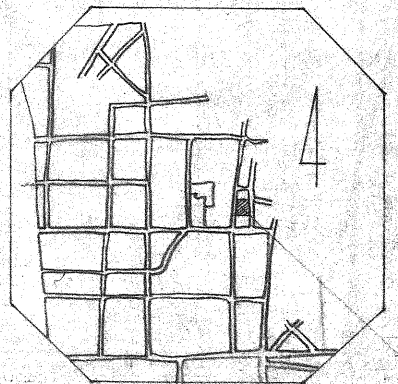
工事名	東大阪市荒本改良住宅11号棟新築工事		
図面名称	断面詳細図		
縮尺	S. 1/20	設計年月日	46-11-1
葉の内-No.	7-5		
東大阪市住宅部			



工事名 荒本改良住宅11号棟植栽工事  
 図面名称 11号棟植栽工事  
 縮尺 S. 1/100 / 設計年月日 47-5-  
 葉の内  
 東大阪市住宅部

凡例

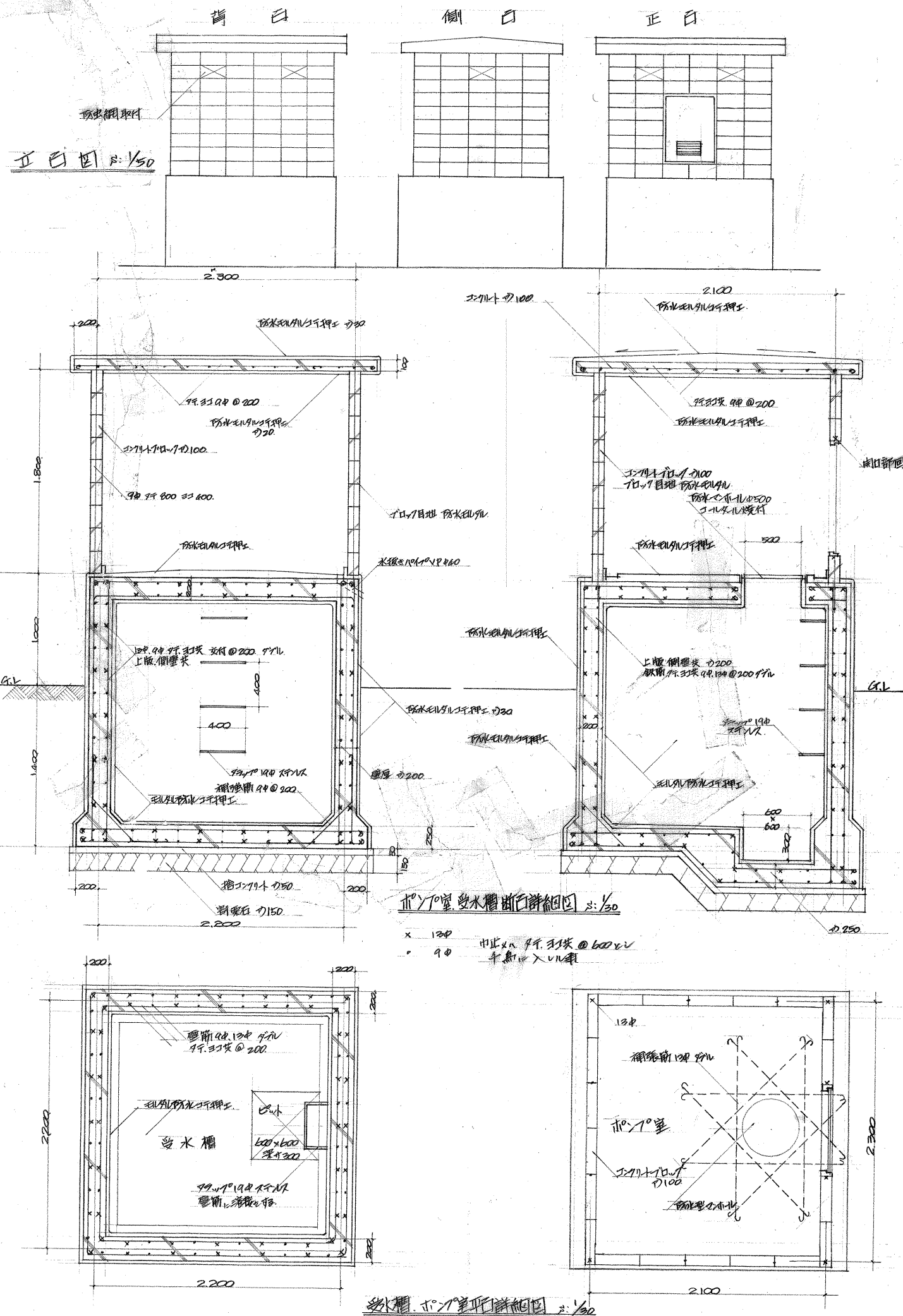
記号	名称	H (M)	数量
	ドラセナ (二本支柱)	2.0	4本
	キョウキツトウ (一本支柱)	0.8	8ヶ所
	カイズカイフキ (二本支柱)	3.0	17本
	ハクキョウガ (20本密植, 1.0m x 0.5m)	0.3	2ヶ所
	サツキ	0.8	6本
	キンモクセイ (二本支柱)	2.0	6本
	ヒラトツジ (5本密植)	0.5	14ヶ所
	アペリア (20本密植)	0.3	1ヶ所
	ツガ	0.5	1本
	ヒイラギナンテン	0.5	1本
	カナメモチ (1本/5本 柱垣)	1.0	85ヶ所



附近見取図

工業新刊





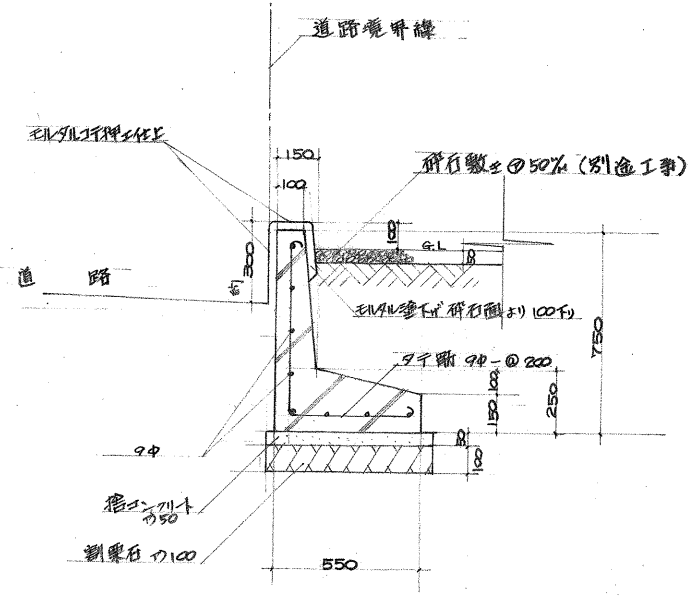
注意事項

- ・工事範囲  
排水工事 受水槽ポンプ室工事 浄化槽工事 擁壁土工 敷地内整地工事  
店舗前コンクリート平板ドレーフ敷き
- ・共同浴場(湯室)前のL型側溝は撤去する  
撤去の際 共同浴場側のコンクリート平板ドレーフにキズを付けれ 損失の場合は 請負業者の責任において直して貰う事
- ・プレキャストの蓋は 径50、厚300mm、耐中圧荷重用を使用
- ・敷地内の整地部分は 設計GLより 50%下りで整地する
- ・敷地内の砕石敷(径50)は 別途工事とする
- ・店舗内の天井及排水管は 別途工事とする
- ・天井は 石膏金庫K.K. 鋼管フェンス、エアーネットPA型 1400又は同等品以上とする
- ・受水槽、浄化槽のモルタル防水は 責任施工とし、保証は5年以内保証書と提出する事
- ・浄化槽、受水槽、擁壁等の配管等身は 必ず 排水管も含む事
- ・建築金庫は 全てインバート金庫とし、改良型中荷重用のマンホール(コンクリート)焼付を使用
- ・土留杭は 至90 l=1500mm 杭杭を使用 @1800 土留杭は 径24mm 杭杭とする 防錆剤を塗る
- ・天井の天井は #8筋を 2段に打ち込む事

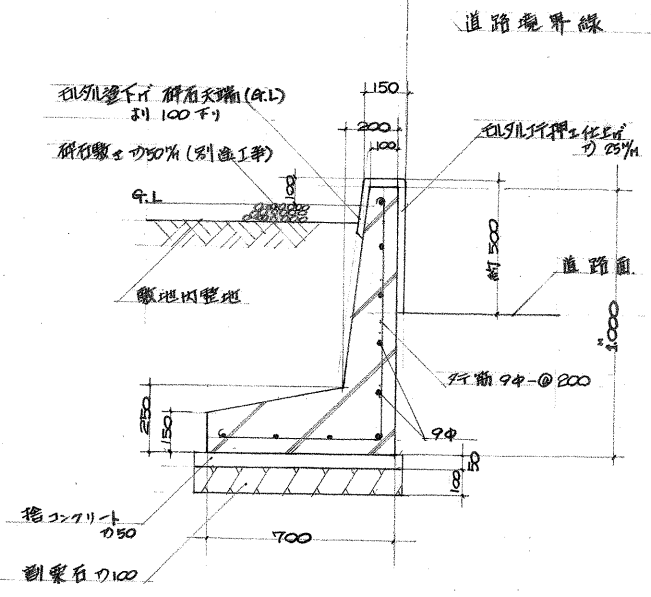
工事名	東大阪府本改修1号棟屋外工事
図面名称	受水槽、ポンプ室、正白
縮尺	S.V. 30. V. 50
設計年月日	16-12-6
葉の内	NO.

工事名	大阪府立大学1号棟屋外工事
図面名称	各部詳細図
縮尺	S. 1/20
設計年月日	46-12-6
葉の内	NO.

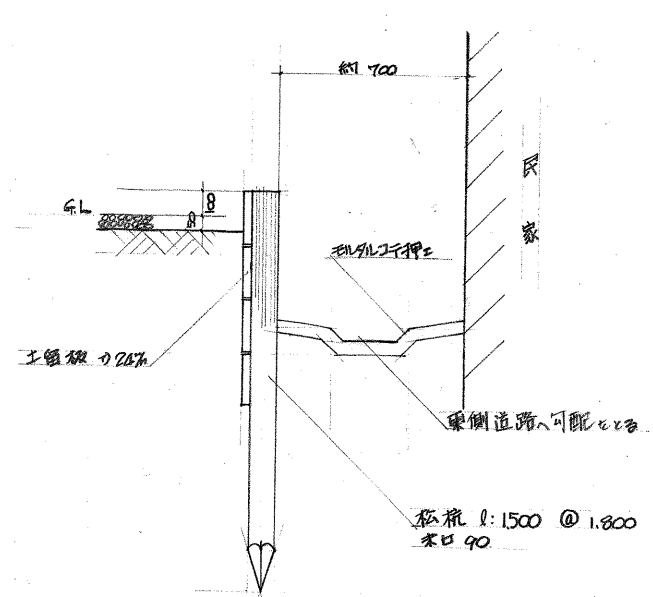
東大阪市住宅部



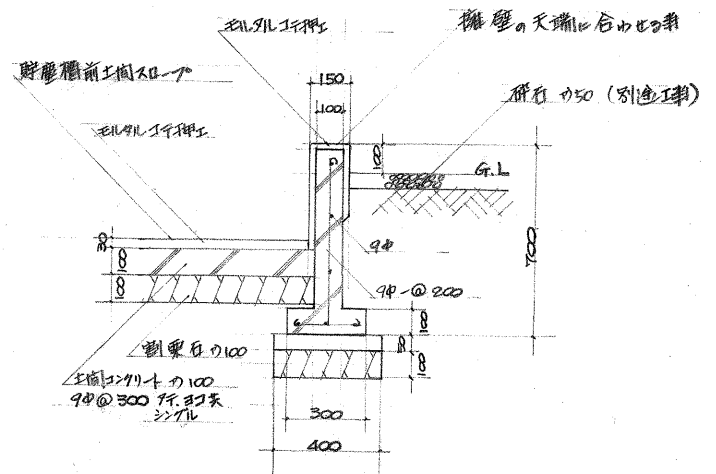
A-A 断面詳細図 1/20



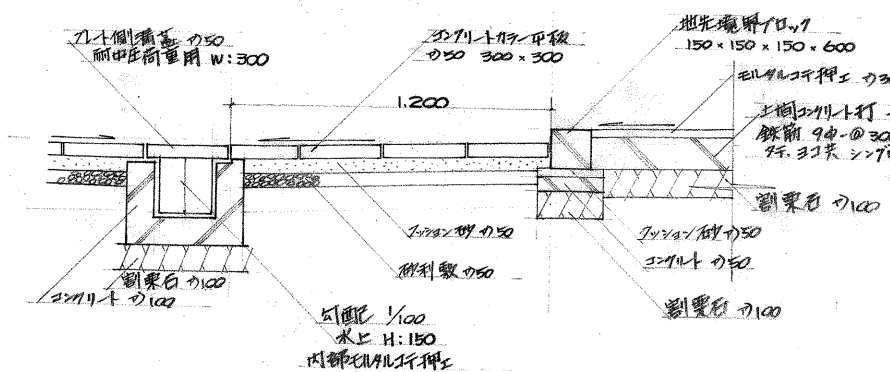
B-B 断面詳細図



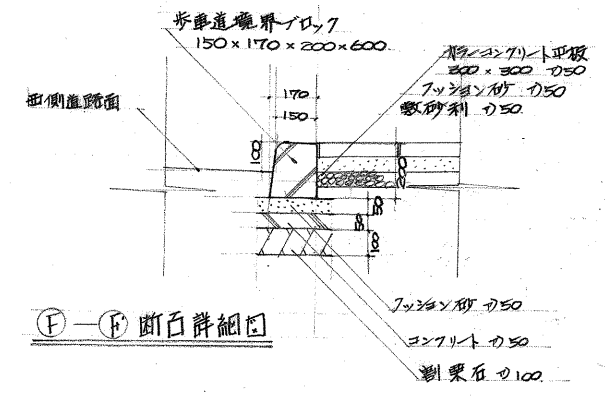
C-C 断面詳細図



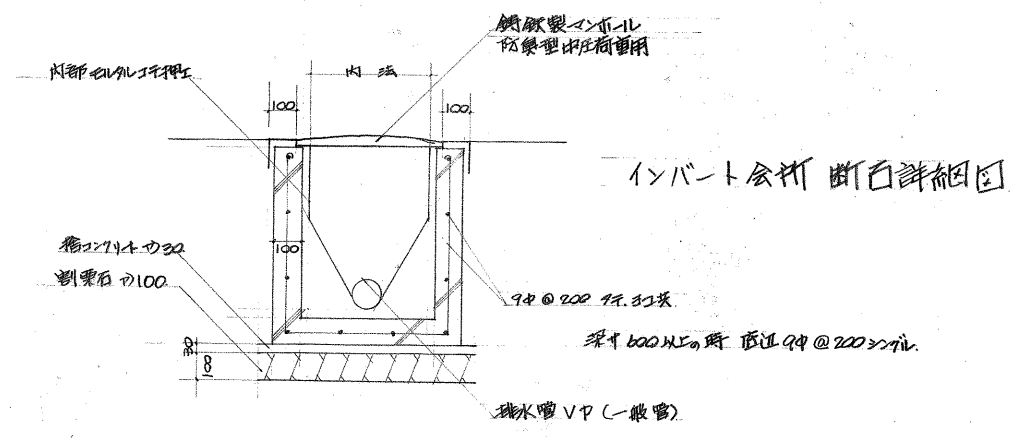
D-D 断面詳細図



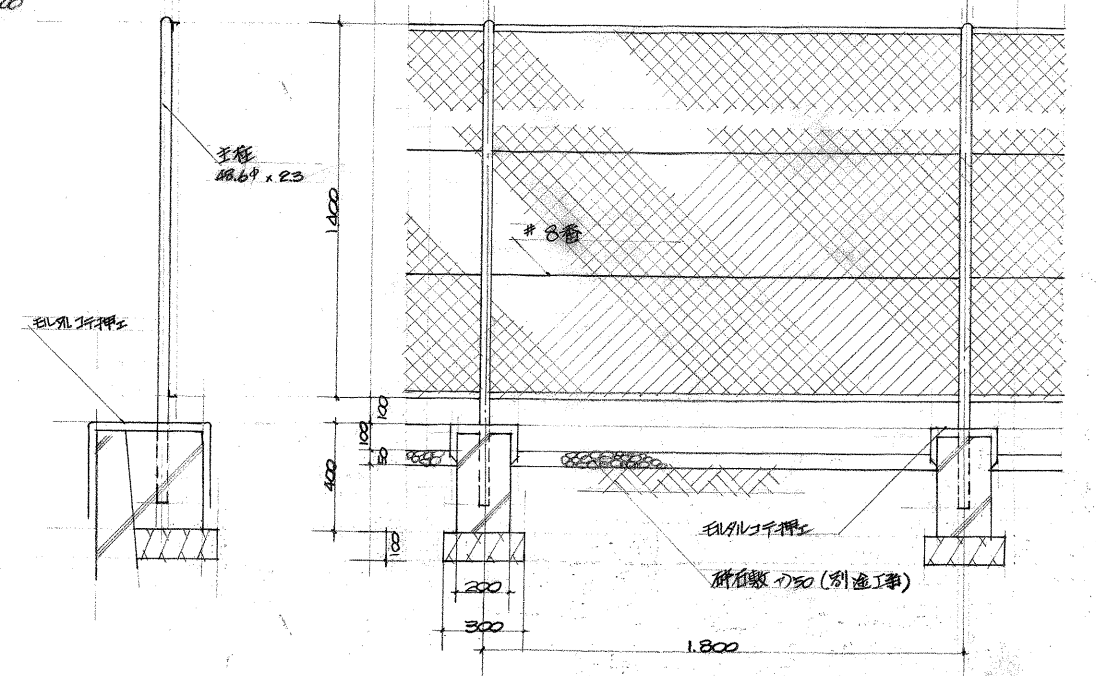
E-E 断面詳細図



F-F 断面詳細図



インバート会打 断面詳細図



H-H 断面詳細図